

(資料4)

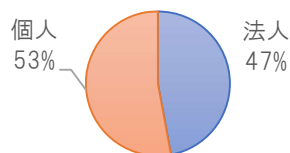
単純集計

<Q1. あなたの事業について教えてください>

1-1 種別・社名等（個人、法人の別）

n=189

法人	89	47.1%
個人	100	52.9%
合計	189	100.0%

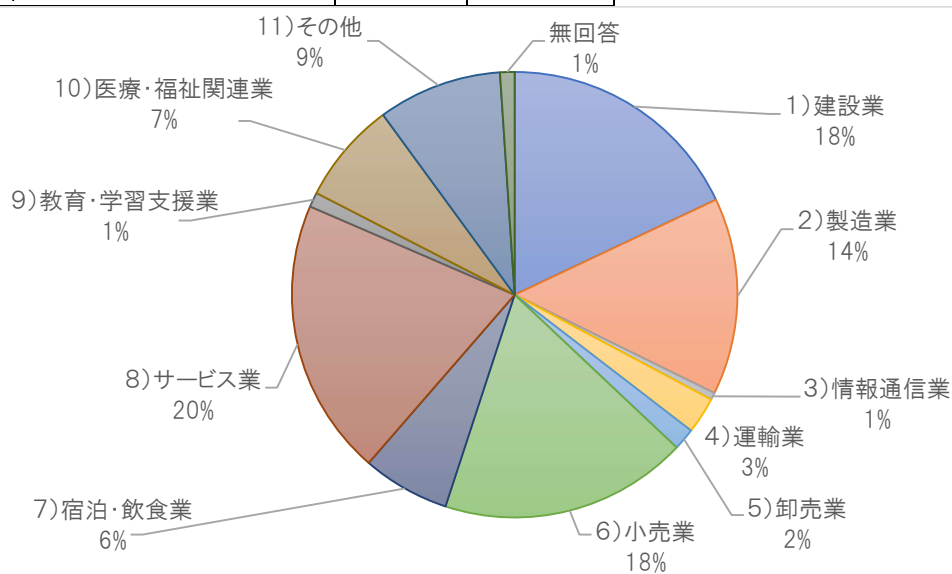


1-2 主な業種（直近1年間において最も売上高が多い業種）

※該当する番号1つに○

n=189

1) 建設業	34	18.0%
2) 製造業	27	14.3%
3) 情報通信業	1	0.5%
4) 運輸業	5	2.6%
5) 卸売業	3	1.6%
6) 小売業	34	18.0%
7) 宿泊・飲食業	12	6.3%
8) サービス業	38	20.1%
9) 教育・学習支援業	2	1.1%
10) 医療・福祉関連業	14	7.4%
11) その他	17	9.0%
無回答	2	1.1%
合計	189	100.0%



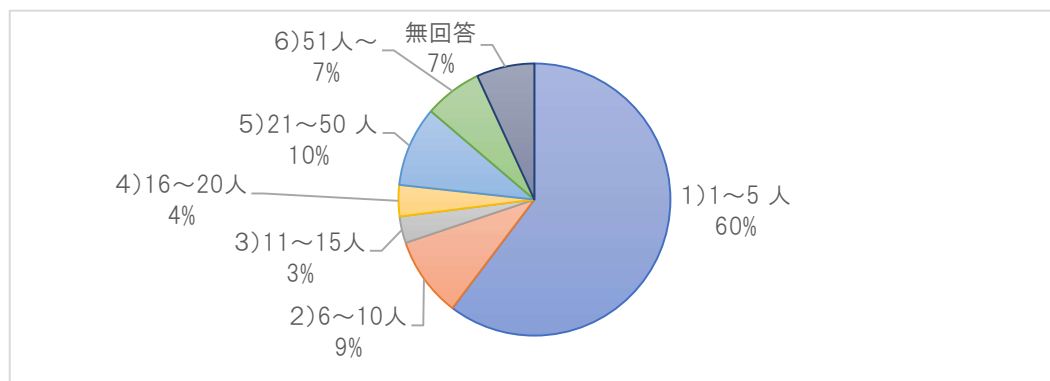
(資料4)

1-3 従業員数（代表者・役員を除く） ※該当する番号1つに○

n=189

1) 1～5 人	114	60.3%
2) 6～10 人	18	9.5%
3) 11～15 人	6	3.2%
4) 16～20 人	7	3.7%
5) 21～50 人	18	9.5%
6) 51 人～	13	6.9%
無回答	13	6.9%
合計	189	100.0%

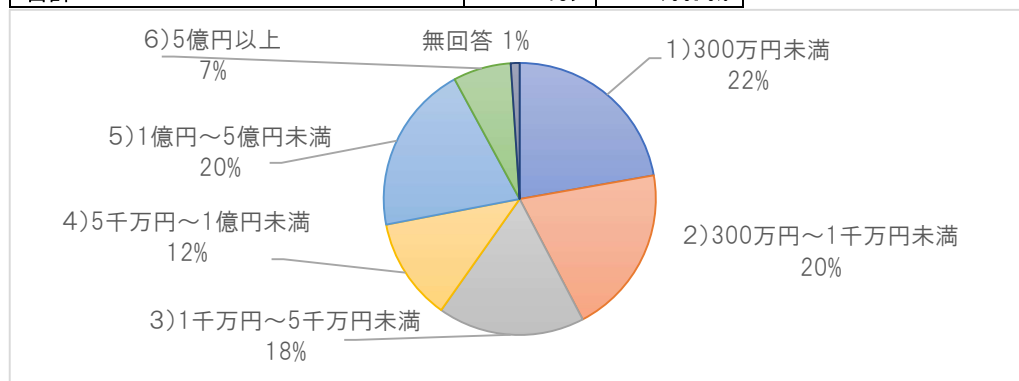
※無回答の中には、選択肢になかった従業員数0（代表者のみ）の経営体が含まれている可能性があります。



1-4 直近1年間における売上高 ※該当する番号1つに○

n=189

1) 300 万円未満	42	22.2%
2) 300 万円～1 千万円未満	38	20.1%
3) 1 千万円～5 千万円未満	33	17.5%
4) 5 千万円～1 億円未満	23	12.2%
5) 1 億円～5 億円未満	38	20.1%
6) 5 億円以上	13	6.9%
無回答	2	1.1%
合計	189	100.0%

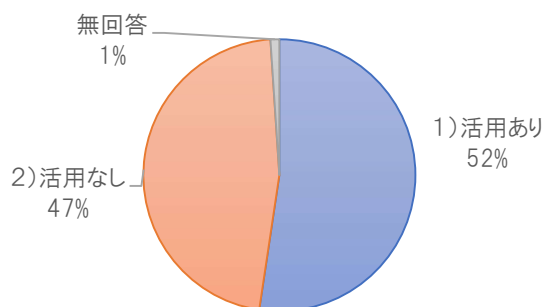


(資料4)

1-5 会計処理方法（デジタルの活用状況） ※該当する番号1つに○

n=189

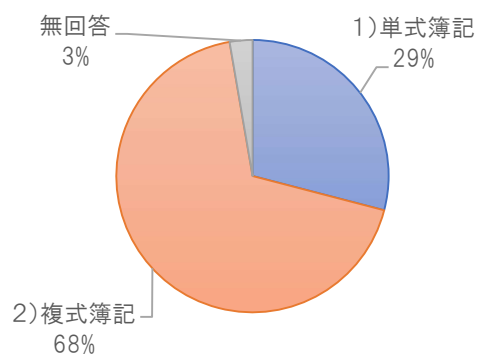
1) 活用あり（会計ソフトの活用、領収書の電子保存、電子申告 など）	99	52.4%
2) 活用なし（紙の帳簿、手書きの領収書 など）	88	46.6%
無回答	2	1.1%
合計	189	100.0%



1-6 会計処理方法（記帳方法） ※該当する番号1つに○

n=186

1) 単式簿記 ※「収入」と「支出」の内容を細かに区別しない簡易な帳簿付け	54	29.0%
2) 複式簿記	127	68.3%
無回答	5	2.7%
合計	186	100.0%

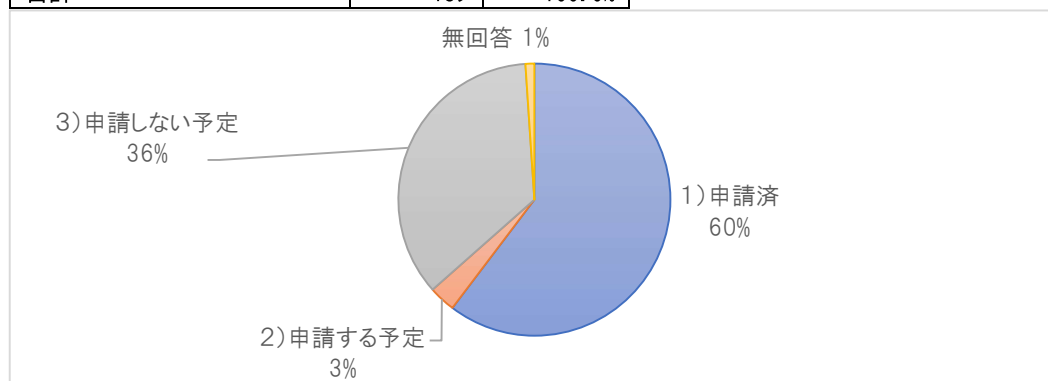


(資料4)

1-7 インボイス制度の申請状況 ※該当する番号1つに○

n=189

1) 申請済	114	60.3%
2) 申請する予定	6	3.2%
3) 申請しない予定	67	35.4%
無回答	2	1.1%
合計	189	100.0%

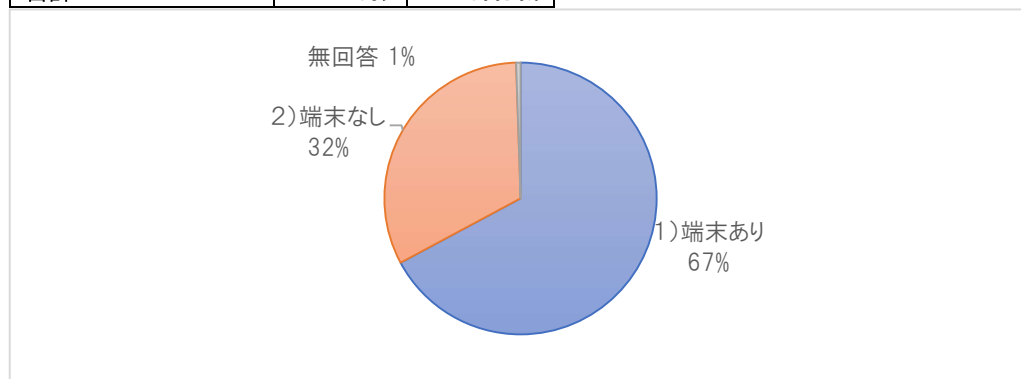


<Q2. 業務におけるデジタル化について教えてください>

2-1-1 業務に使用するデジタル端末の有無

n=189

1) 端末あり	127	67.2%
2) 端末なし	61	32.3%
無回答	1	0.5%
合計	189	100.0%



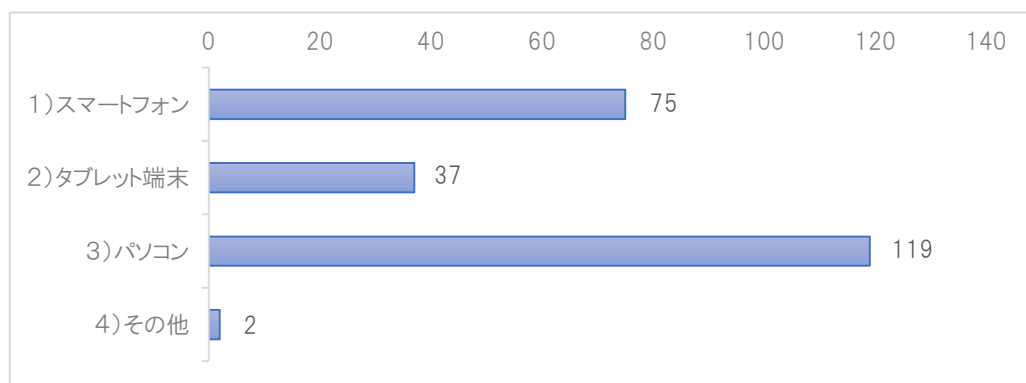
(資料4)

2-1-2 使用する端末の種類 ※前問で1. 端末ありを選択された方のみお答えください

※複数回答

n=127

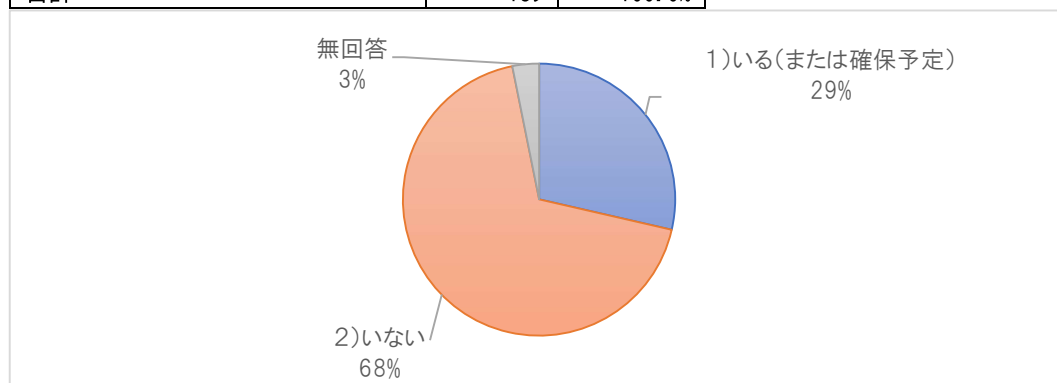
1) スマートフォン	75	32.2%
2) タブレット端末	37	15.9%
3) パソコン	119	51.1%
4) その他	2	0.9%
合計	233	100.0%



2-2-1 デジタル推進のための人員の確保状況 ※該当する番号1つに○

n=189

1) いる（または確保予定）	54	28.6%
2) いない	129	68.3%
無回答	6	3.2%
合計	189	100.0%

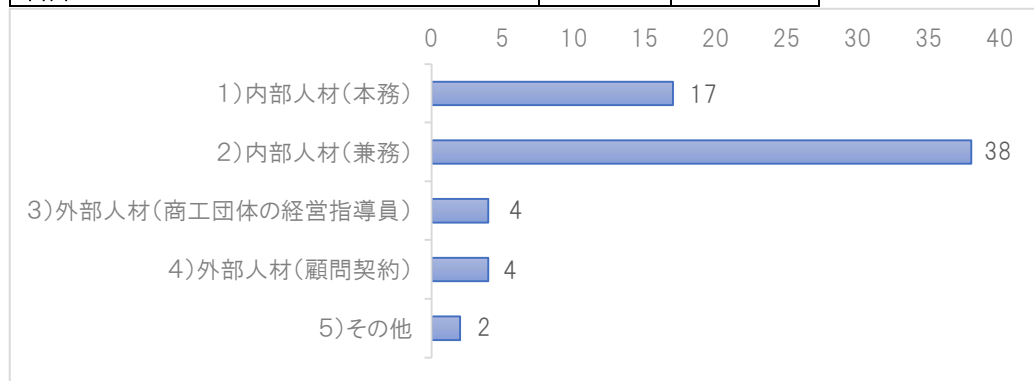


(資料4)

2-2-2 確保しているデジタル人材 ※前問で1. いる（または確保予定）を選択された方のみお答えください※複数回答

n=54

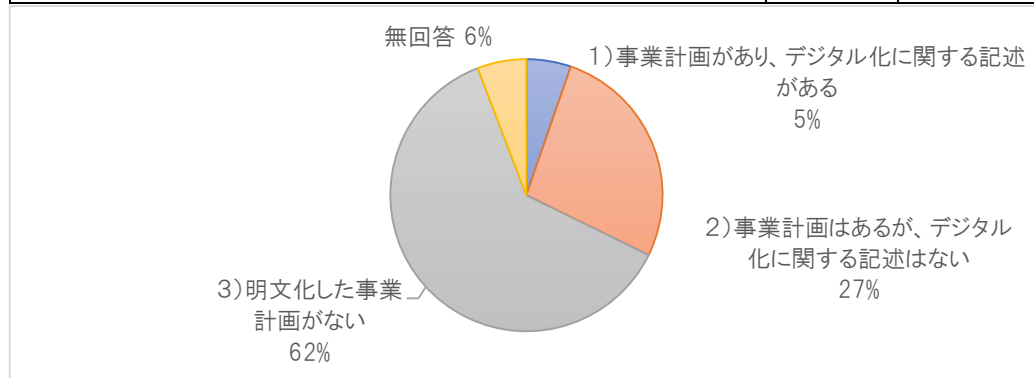
1) 内部人材(本務)	17	26.2%
2) 内部人材(兼務)	38	58.5%
3) 外部人材(商工団体の経営指導員)	4	6.2%
4) 外部人材(顧問契約)	4	6.2%
5) その他	2	3.1%
合計	65	100.0%



2-3 事業計画への位置づけ ※該当する番号1つに○

n=189

1) 事業計画があり、デジタル化に関する記述がある	10	5.3%
2) 事業計画はあるが、デジタル化に関する記述はない	51	27.0%
3) 明文化した事業計画がない	117	61.9%
無回答	11	5.8%
合計	189	100.0%

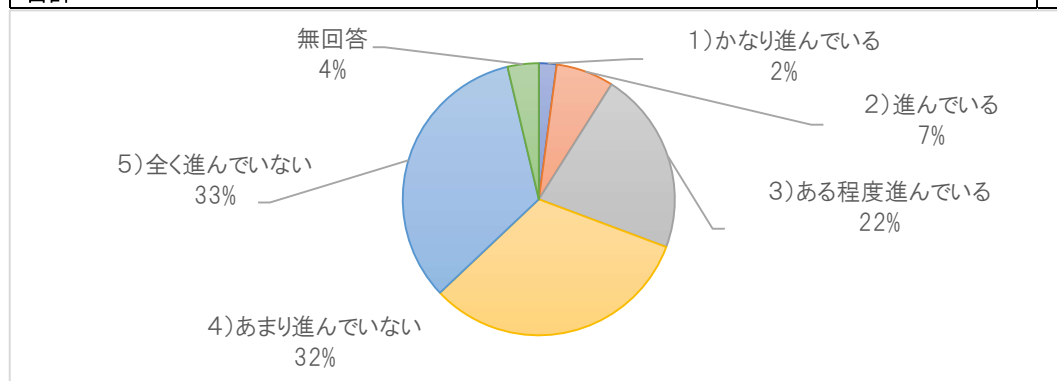


(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況 ※該当する番号1つに○

n=189

1) かなり進んでいる 【デジタル技術の導入により得られたデータによる全社的なビジネスモデルの転換や新製品・新サービスの創出を実施している状態】	4	2.1%
2) 進んでいる 【デジタル技術の導入により得られたデータによる全社的な業務改善を実施している状態】	13	6.9%
3) ある程度進んでいる 【業務・生産管理に対するデジタル技術の導入を実施している状態】	41	21.7%
4) あまり進んでいない 【連絡に電子メールを使用、会計処理・給与計算・売り上げ日報などにパソコンを利用するなど、アナログからデジタルに移行を始めた状態】	61	32.3%
5) 全く進んでいない 【受発注など、紙や口頭でのやり取りが中心であり、デジタル化による業務の効率化は図られていない状態】	63	33.3%
無回答	7	3.7%
合計	189	100.0%



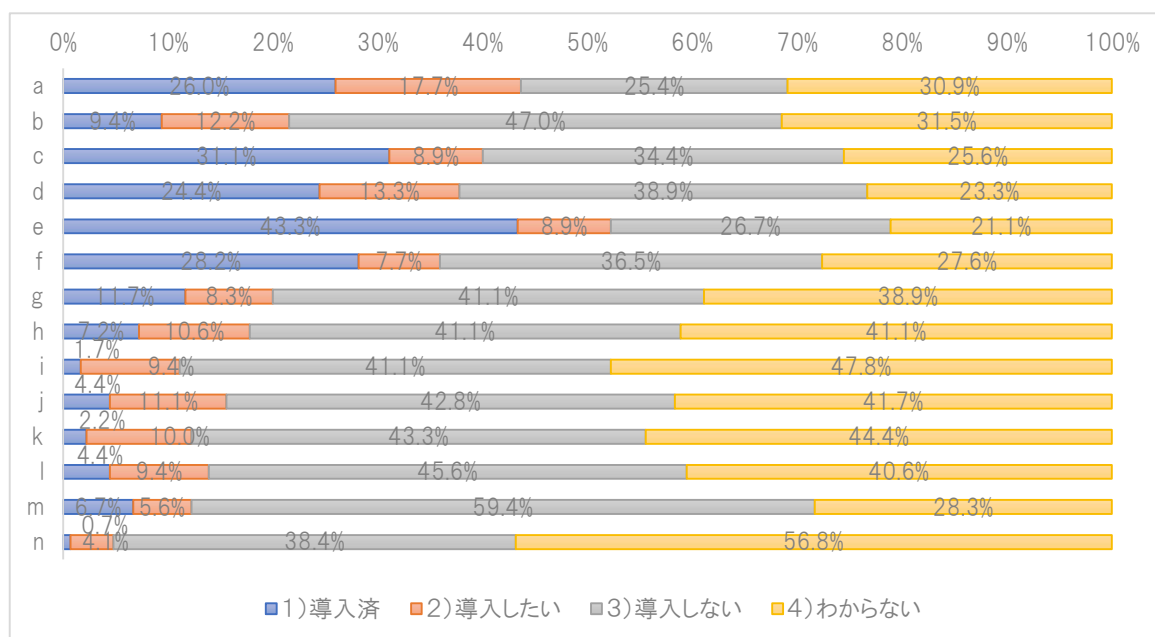
(資料4)

2-5-1 個別の取組状況と目標 ※行ごと該当するもの1つに☑

n=189

	計	1) 導入済	2) 導入したい	3) 導入しない	4) わからない
a 文書の電子化・電子決裁	181	26.0%	17.7%	25.4%	30.9%
b ECサイト（電子商取引、ネット通販	181	9.4%	12.2%	47.0%	31.5%
c 電子決済（ネット決済、キャッシュレス決済含む	180	31.1%	8.9%	34.4%	25.6%
d 勤怠管理・給与計算システム	180	24.4%	13.3%	38.9%	23.3%
e 会計システム	180	43.3%	8.9%	26.7%	21.1%
f 会議システム（Zoom など）	181	28.2%	7.7%	36.5%	27.6%
g グループウェア・チャットツール	180	11.7%	8.3%	41.1%	38.9%
h SFA（営業支援システム、CRM（顧客管理システム	180	7.2%	10.6%	41.1%	41.1%
i ERP（統合基幹業務システム）、RPA（業務プロセス自動化ツール）	180	1.7%	9.4%	41.1%	47.8%
j 工程管理システムの導入	180	4.4%	11.1%	42.8%	41.7%
k BI ツール・ビッグデータの導入	180	2.2%	10.0%	43.3%	44.4%
l AI 活用（需要予測、製品開発など）	180	4.4%	9.4%	45.6%	40.6%
m リモートワークの導入	180	6.7%	5.6%	59.4%	28.3%
n その他	146	0.7%	4.1%	38.4%	56.8%
無回答	8	26.0%	17.7%	25.4%	30.9%

その他：帳簿の電子化、通販受注データ取込モジュール、SNS による情報発信、POS レジ



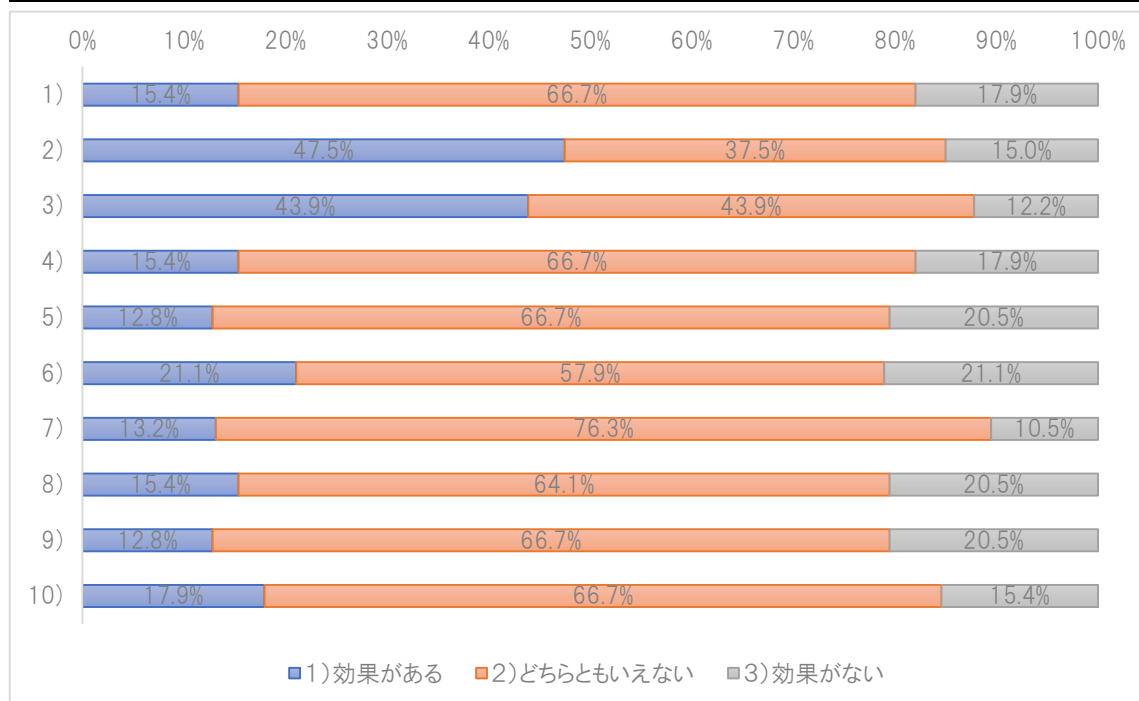
(資料4)

2-5-2 デジタル化の導入により得られた効果 ※2-5-1 で1) 導入済と回答された方のみお答えください

<取組項目別>

n=47

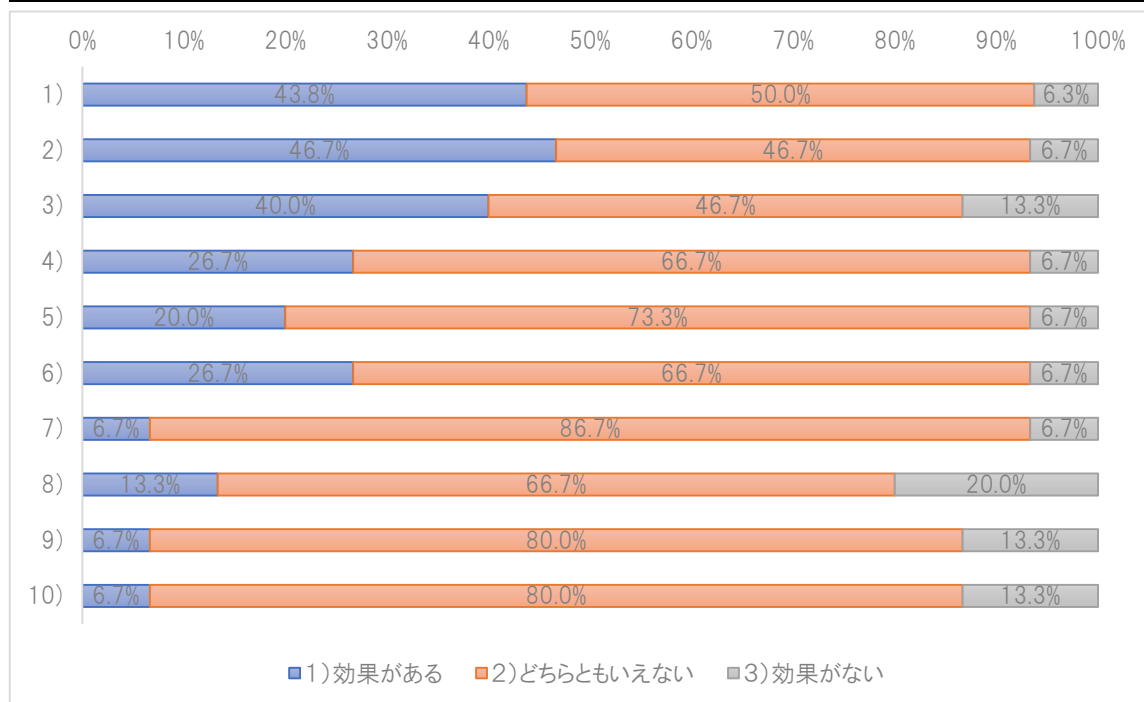
a 文書の電子化・電子決裁	計	1)効果がある	2)どちらともいえない	3)効果がない
1) 売上の拡大	39	15.4%	66.7%	17.9%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	40	47.5%	37.5%	15.0%
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	41	43.9%	43.9%	12.2%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	39	15.4%	66.7%	17.9%
5) 新規事業や新サービスの創出	39	12.8%	66.7%	20.5%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	38	21.1%	57.9%	21.1%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	38	13.2%	76.3%	10.5%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	39	15.4%	64.1%	20.5%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	39	12.8%	66.7%	20.5%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	39	17.9%	66.7%	15.4%



(資料4)

n=17

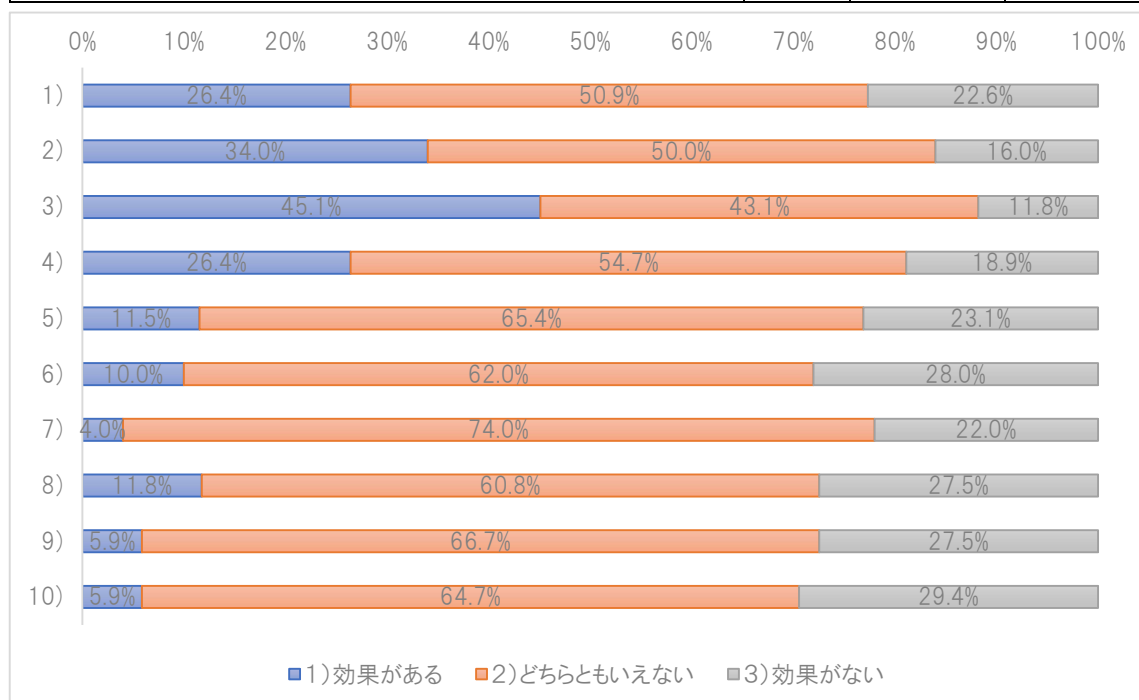
b EC サイト（電子商取引、ネット通販	計	1)効果がある	2)どちらともいえない	3)効果がない
1) 売上の拡大	16	43.8%	50.0%	6.3%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	15	46.7%	46.7%	6.7%
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	15	40.0%	46.7%	13.3%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	15	26.7%	66.7%	6.7%
5) 新規事業や新サービスの創出	15	20.0%	73.3%	6.7%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	15	26.7%	66.7%	6.7%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	15	6.7%	86.7%	6.7%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	15	13.3%	66.7%	20.0%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	15	6.7%	80.0%	13.3%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	15	6.7%	80.0%	13.3%



(資料4)

n=56

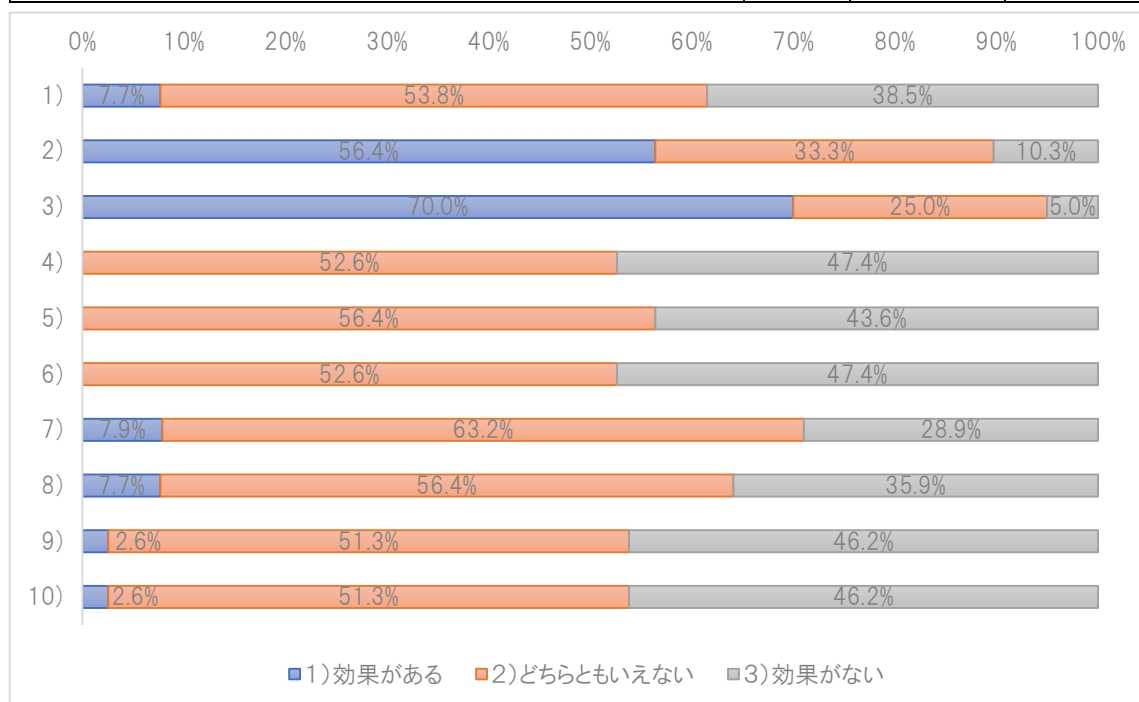
c 電子決済（ネット決済、キャッシュレス決済含む）	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	53	26.4%	50.9%	22.6%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	50	34.0%	50.0%	16.0%
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	51	45.1%	43.1%	11.8%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	53	26.4%	54.7%	18.9%
5) 新規事業や新サービスの創出	52	11.5%	65.4%	23.1%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	50	10.0%	62.0%	28.0%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	50	4.0%	74.0%	22.0%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	51	11.8%	60.8%	27.5%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	51	5.9%	66.7%	27.5%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	51	5.9%	64.7%	29.4%



(資料4)

n=44

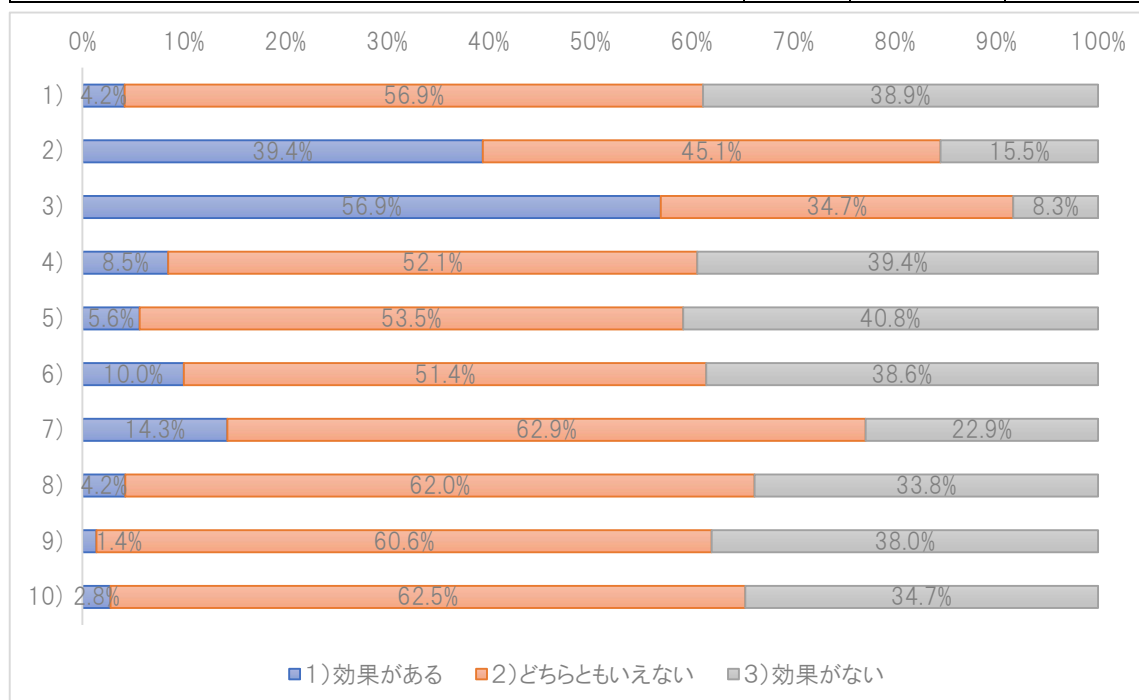
d 勤怠管理・給与計算システム	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	39	7.7%	53.8%	38.5%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	39	56.4%	33.3%	10.3%
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	40	70.0%	25.0%	5.0%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	38	-	52.6%	47.4%
5) 新規事業や新サービスの創出	39	-	56.4%	43.6%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	38	-	52.6%	47.4%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	38	7.9%	63.2%	28.9%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	39	7.7%	56.4%	35.9%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	39	2.6%	51.3%	46.2%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	39	2.6%	51.3%	46.2%



(資料4)

n=78

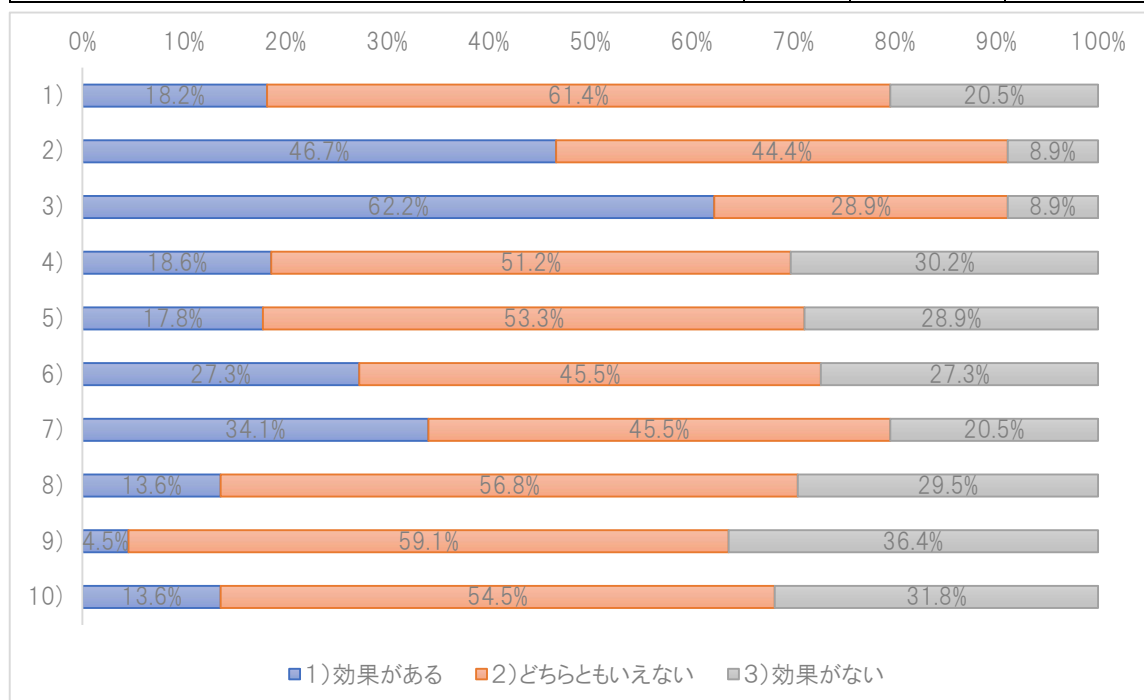
e 会計システム	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	72	4.2%	56.9%	38.9%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	71	39.4%	45.1%	15.5%
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	72	56.9%	34.7%	8.3%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	71	8.5%	52.1%	39.4%
5) 新規事業や新サービスの創出	71	5.6%	53.5%	40.8%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	70	10.0%	51.4%	38.6%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	70	14.3%	62.9%	22.9%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	71	4.2%	62.0%	33.8%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	71	1.4%	60.6%	38.0%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	72	2.8%	62.5%	34.7%



(資料4)

n=51

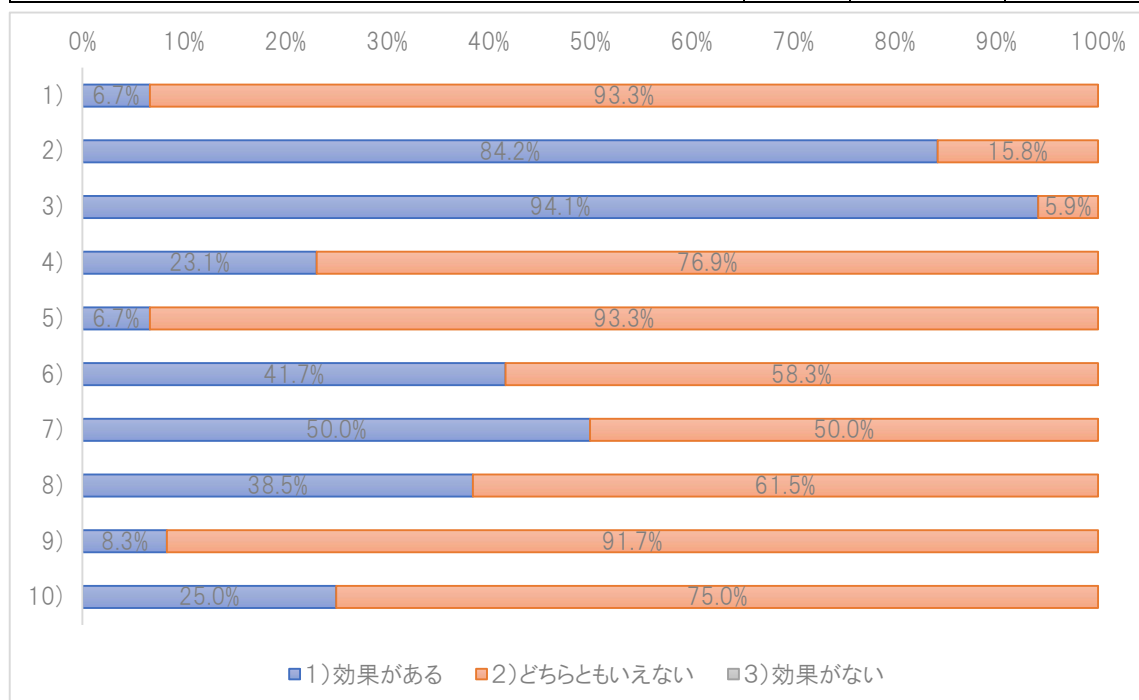
f 会議システム (Zoom など)	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	44	18.2%	61.4%	20.5%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	45	46.7%	44.4%	8.9%
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	45	62.2%	28.9%	8.9%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	43	18.6%	51.2%	30.2%
5) 新規事業や新サービスの創出	45	17.8%	53.3%	28.9%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	44	27.3%	45.5%	27.3%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	44	34.1%	45.5%	20.5%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	44	13.6%	56.8%	29.5%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	44	4.5%	59.1%	36.4%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	44	13.6%	54.5%	31.8%



(資料4)

n=21

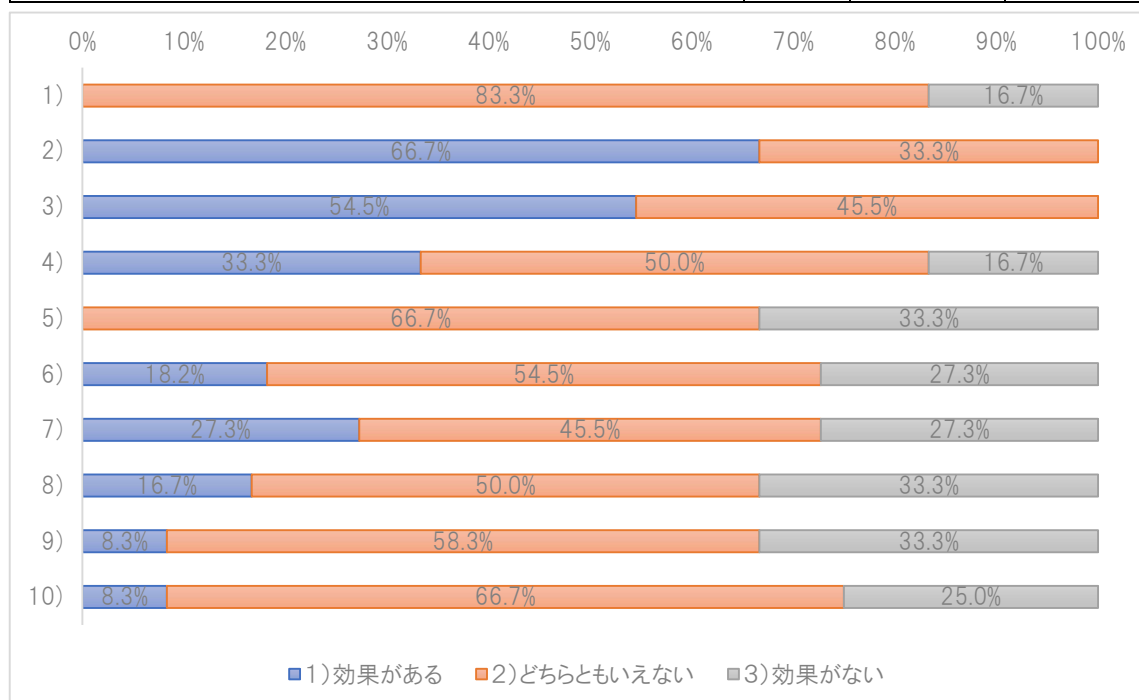
g グループウェア・チャットツール	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	15	6.7%	93.3%	-
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	19	84.2%	15.8%	-
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	17	94.1%	5.9%	-
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	13	23.1%	76.9%	-
5) 新規事業や新サービスの創出	15	6.7%	93.3%	-
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	12	41.7%	58.3%	-
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	14	50.0%	50.0%	-
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	13	38.5%	61.5%	-
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	12	8.3%	91.7%	-
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	12	25.0%	75.0%	-



(資料4)

n=13

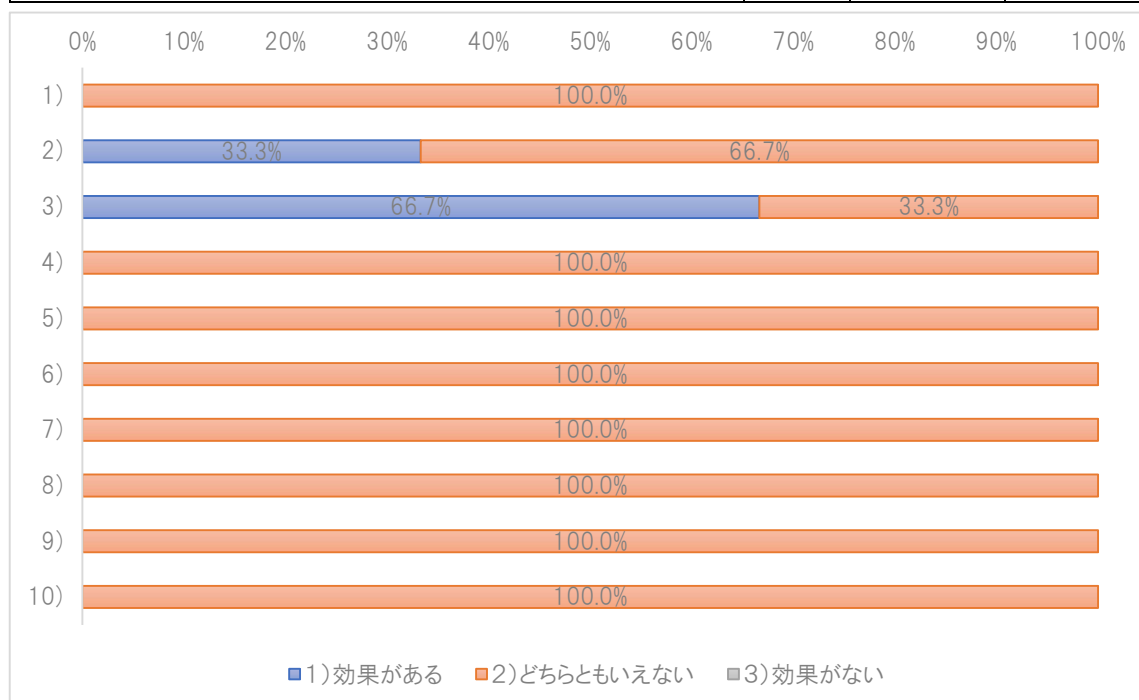
h SFA（営業支援システム、CRM（顧客管理システム	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	12	-	83.3%	16.7%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	12	66.7%	33.3%	-
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	11	54.5%	45.5%	-
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	12	33.3%	50.0%	16.7%
5) 新規事業や新サービスの創出	12	-	66.7%	33.3%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	11	18.2%	54.5%	27.3%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	11	27.3%	45.5%	27.3%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	12	16.7%	50.0%	33.3%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	12	8.3%	58.3%	33.3%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	12	8.3%	66.7%	25.0%



(資料4)

n=3

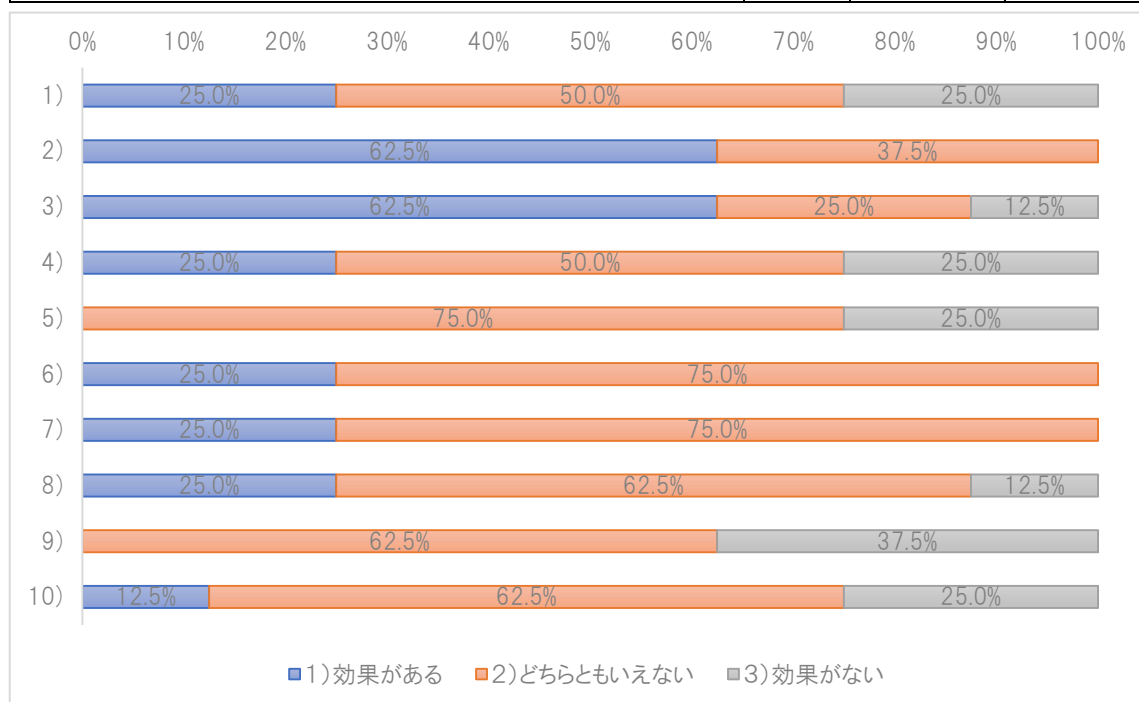
i	ERP（統合基幹業務システム、RPA（業務プロセス自動化ツール	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1)	売上の拡大	3	-	100.0%	-
2)	業務プロセスの改善、生産性向上	3	33.3%	66.7%	-
3)	業務にかかわる人数や労働時間の削減	3	66.7%	33.3%	-
4)	顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	3	-	100.0%	-
5)	新規事業や新サービスの創出	3	-	100.0%	-
6)	販売戦略立案のための効率的な情報収集	3	-	100.0%	-
7)	経営意思決定の迅速化、高度化	3	-	100.0%	-
8)	SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	3	-	100.0%	-
9)	先端技術の採用などによるブランド価値の向上	3	-	100.0%	-
10)	商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	3	-	100.0%	-



(資料4)

n=8

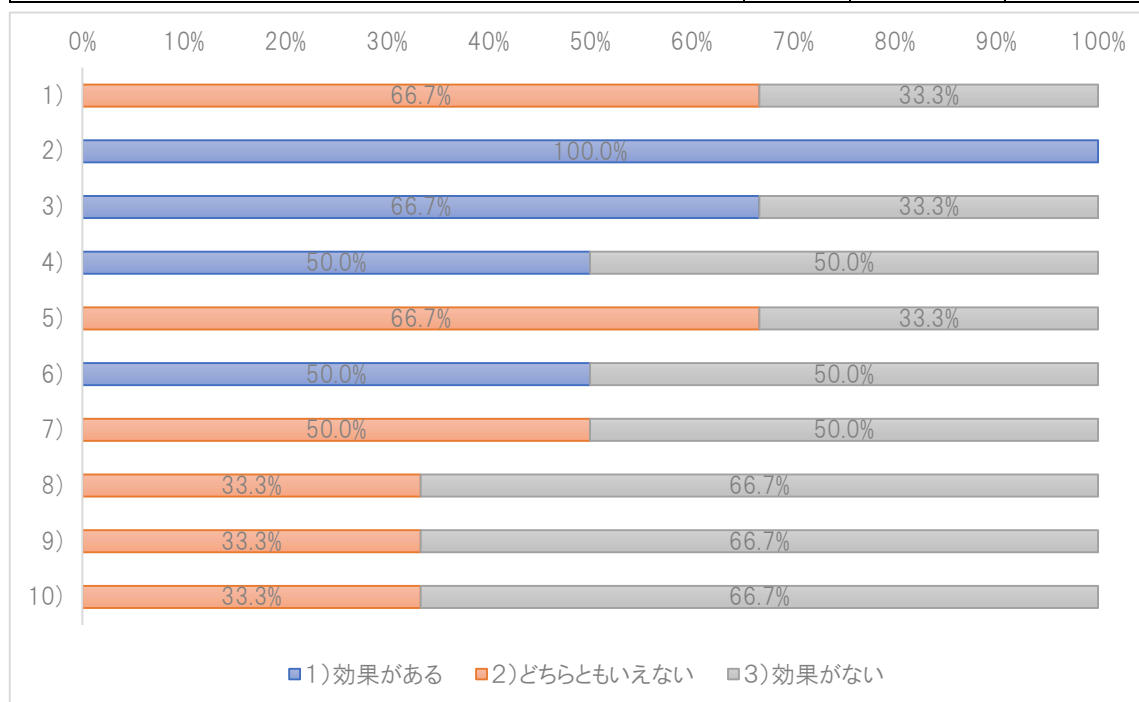
j 工程管理システムの導入	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	8	25.0%	50.0%	25.0%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	8	62.5%	37.5%	-
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	8	62.5%	25.0%	12.5%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	8	25.0%	50.0%	25.0%
5) 新規事業や新サービスの創出	8	-	75.0%	25.0%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	8	25.0%	75.0%	-
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	8	25.0%	75.0%	-
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	8	25.0%	62.5%	12.5%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	8	-	62.5%	37.5%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	8	12.5%	62.5%	25.0%



(資料4)

n=4

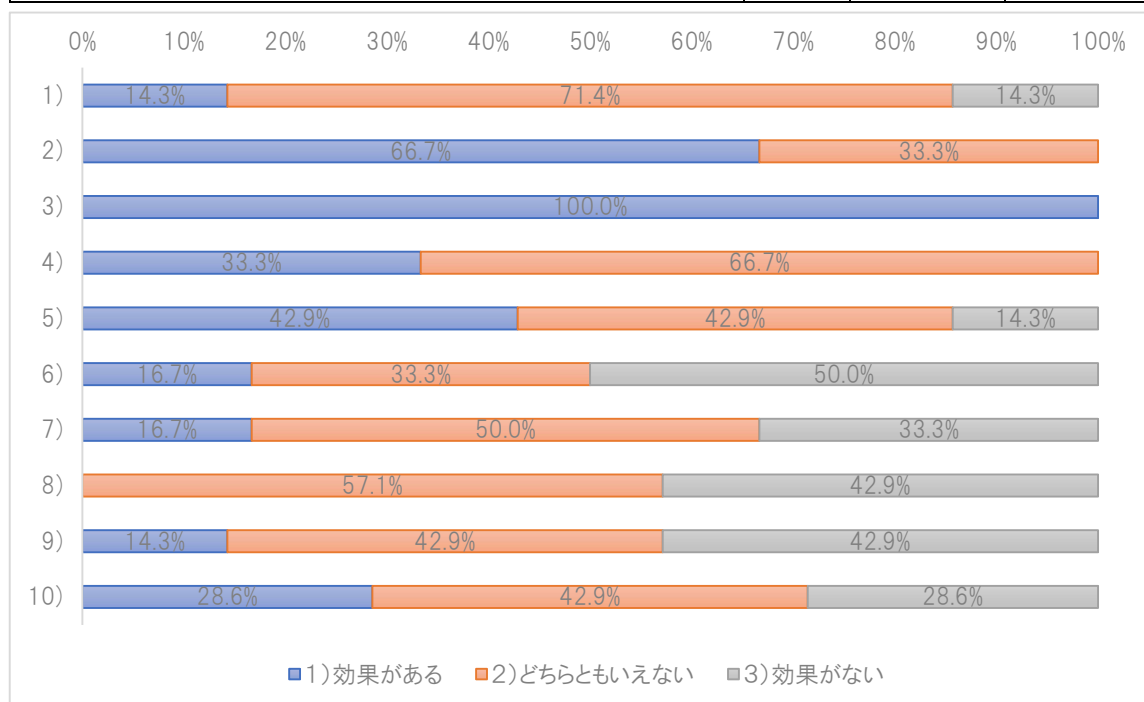
k BI ツール・ビッグデータの導入	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	3	-	66.7%	33.3%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	2	100.0%	-	-
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	3	66.7%	-	33.3%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	2	50.0%	-	50.0%
5) 新規事業や新サービスの創出	3	-	66.7%	33.3%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	2	50.0%	-	50.0%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	2	-	50.0%	50.0%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	3	-	33.3%	66.7%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	3	-	33.3%	66.7%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	3	-	33.3%	66.7%



(資料4)

n=8

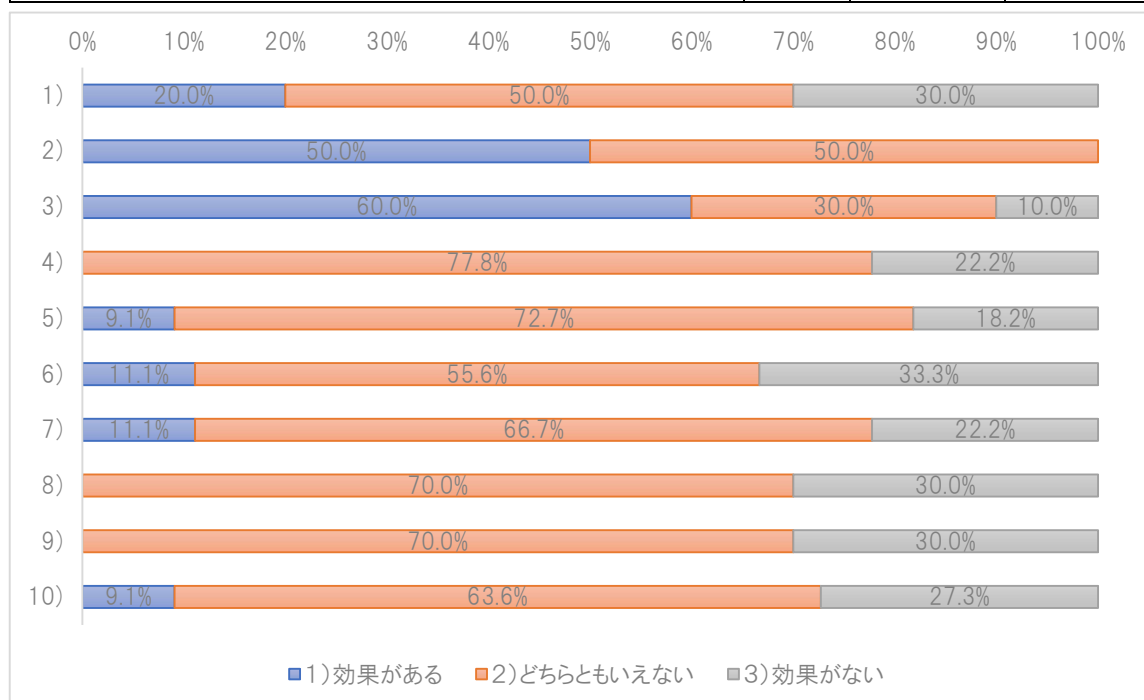
Ⅰ AI 活用（需要予測、製品開発など	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	7	14.3%	71.4%	14.3%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	6	66.7%	33.3%	-
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	7	100.0%	-	-
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	6	33.3%	66.7%	-
5) 新規事業や新サービスの創出	7	42.9%	42.9%	14.3%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	6	16.7%	33.3%	50.0%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	6	16.7%	50.0%	33.3%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	7	-	57.1%	42.9%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	7	14.3%	42.9%	42.9%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	7	28.6%	42.9%	28.6%



(資料4)

n=12

m リモートワークの導入	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	10	20.0%	50.0%	30.0%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	10	50.0%	50.0%	-
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	10	60.0%	30.0%	10.0%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	9	-	77.8%	22.2%
5) 新規事業や新サービスの創出	11	9.1%	72.7%	18.2%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	9	11.1%	55.6%	33.3%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	9	11.1%	66.7%	22.2%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	10	-	70.0%	30.0%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	10	-	70.0%	30.0%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	11	9.1%	63.6%	27.3%

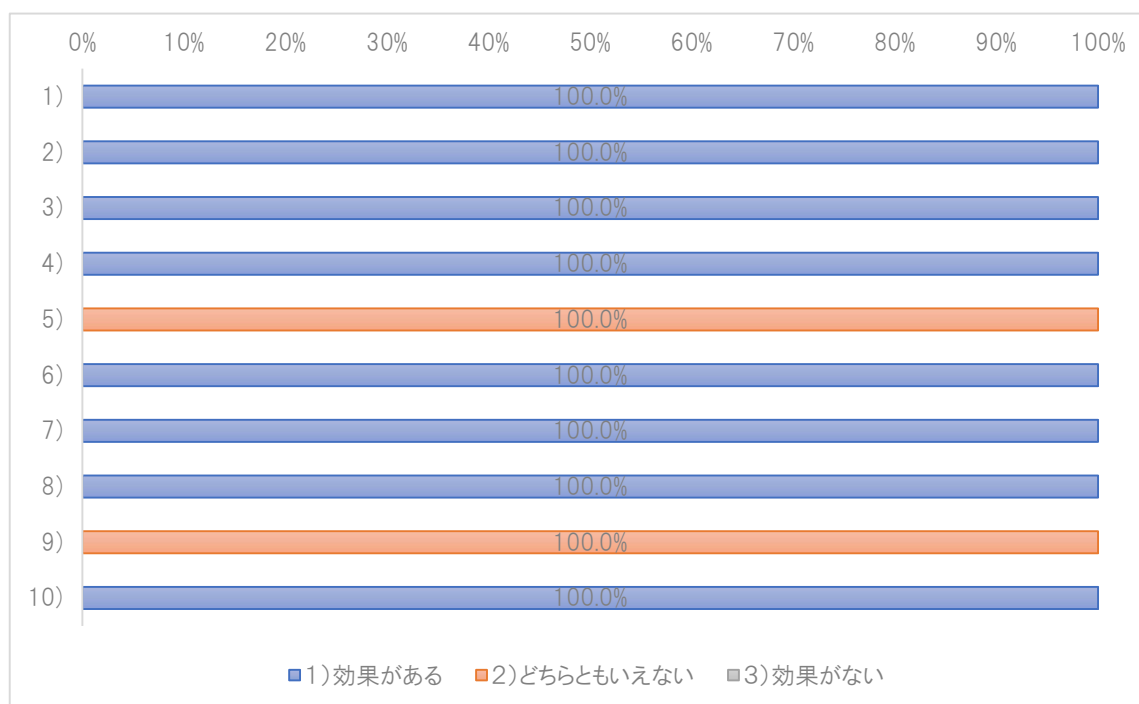


(資料4)

n=1

n その他	計	1) 効果がある	2) どちらともいえない	3) 効果がない
1) 売上の拡大	1	100.0%	-	-
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	1	100.0%	-	-
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	1	100.0%	-	-
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	1	100.0%	-	-
5) 新規事業や新サービスの創出	1	-	100.0%	-
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	1	100.0%	-	-
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	1	100.0%	-	-
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	1	100.0%	-	-
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	1	-	100.0%	-
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	1	100.0%	-	-

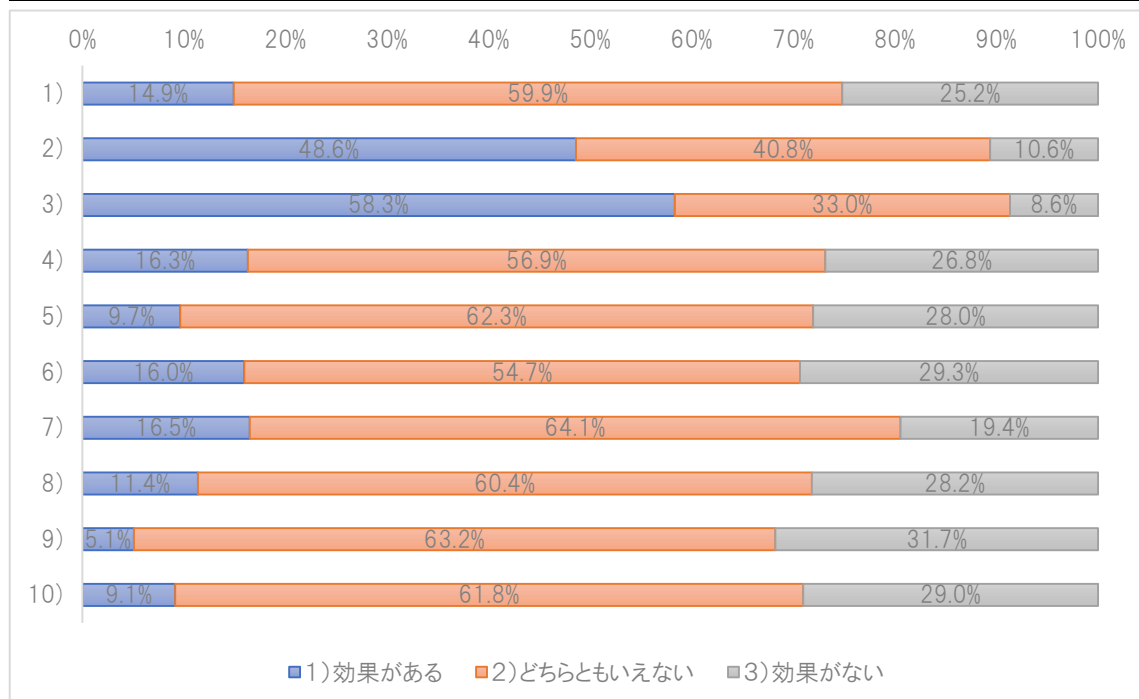
※その他の回答：通販受注データ取込モジュール、SNS による情報発信



(資料4)

<各項目の合計>

	合計	1)効果がある	2)どちらともいえない	3)効果がない
1) 売上の拡大	322	14.9%	59.9%	25.2%
2) 業務プロセスの改善、生産性向上	321	48.6%	40.8%	10.6%
3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減	324	58.3%	33.0%	8.6%
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上	313	16.3%	56.9%	26.8%
5) 新規事業や新サービスの創出	321	9.7%	62.3%	28.0%
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集	307	16.0%	54.7%	29.3%
7) 経営意思決定の迅速化、高度化	309	16.5%	64.1%	19.4%
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献	316	11.4%	60.4%	28.2%
9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上	315	5.1%	63.2%	31.7%
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮	317	9.1%	61.8%	29.0%

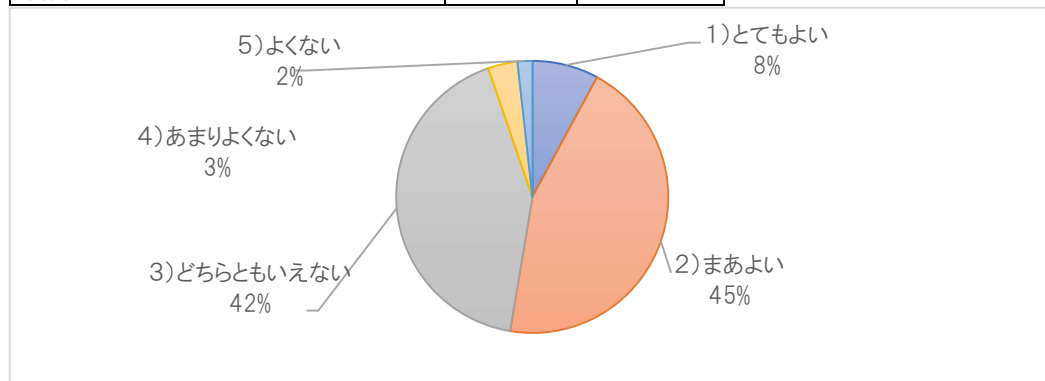


(資料4)

2-5-3 デジタル化の導入により得られた効果への総合的な評価 ※該当する番号1つに○

n=114

1) とてもよい	9	7.9%
2) まあよい	51	44.7%
3) どちらともいえない	48	42.1%
4) あまりよくない	4	3.5%
5) よくない	2	1.8%
合計	114	100.0%

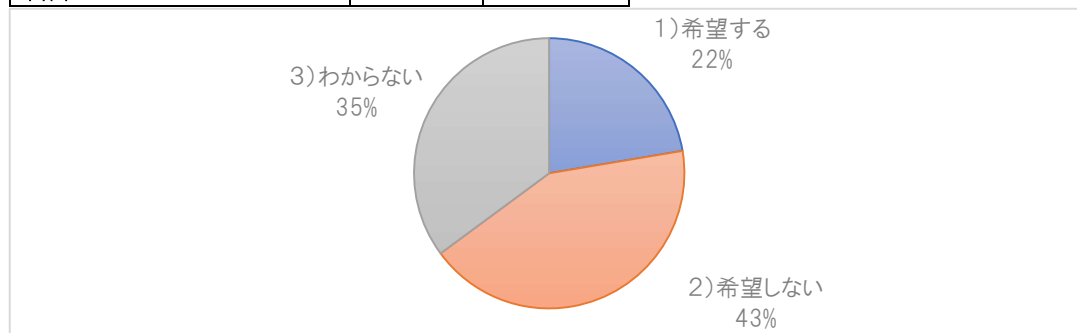


2-6 デジタル化に関する情報提供（研修、事業など。）があれば、受取りをご希望しますか

※該当する番号1つに○

n=188

1) 希望する	42	22.3%
2) 希望しない	80	42.6%
3) わからない	66	35.1%
合計	188	100.0%



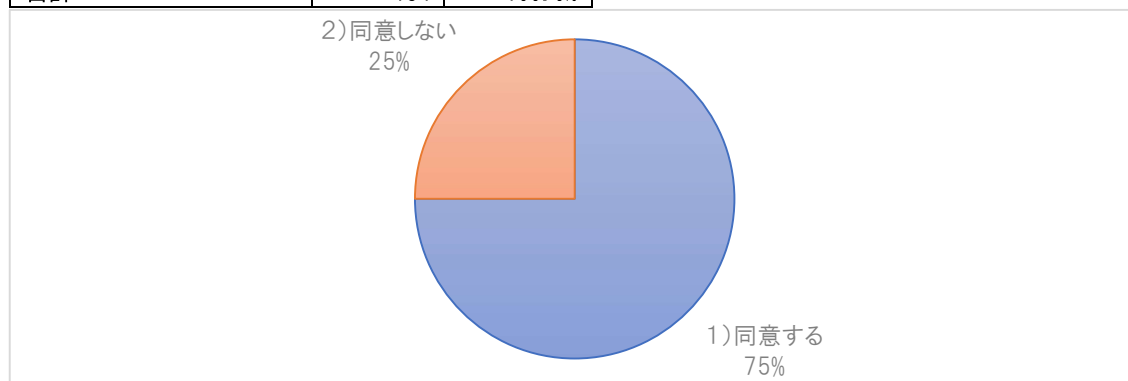
(資料4)

2-7 アンケートに関する情報を関係者と共有することにご同意いただけますか

※該当する番号1つに○ ※関係者：市産業振興課、商工団体

n=184

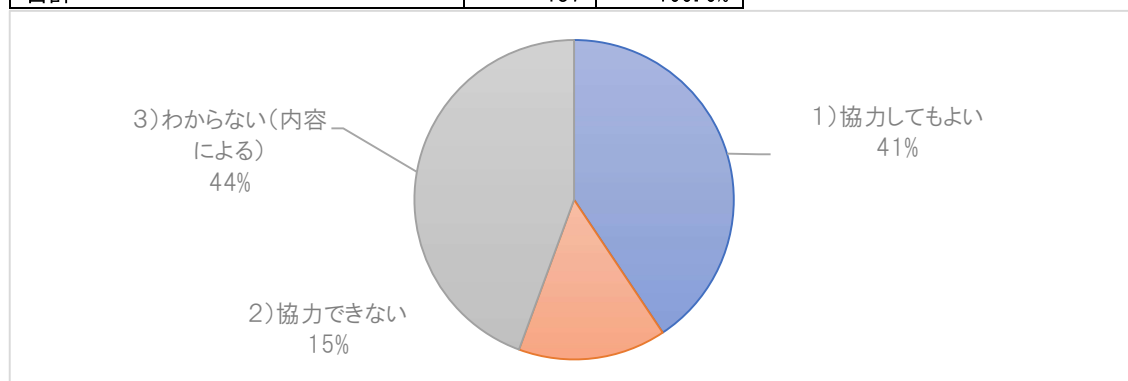
1) 同意する	138	75.0%
2) 同意しない	46	25.0%
合計	184	100.0%



2-8 市の職員がアンケート内容についてヒアリングさせていただく場合、ヒアリング（電話、現地など）にご協力いただけますか ※該当する番号1つに○

n=187

1) 協力してもよい	76	40.6%
2) 協力できない	28	15.0%
3) わからない（内容による）	83	44.4%
合計	187	100.0%



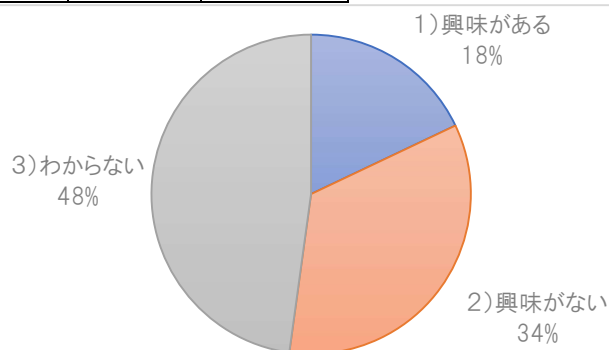
(資料4)

<Q3. 企業間連携への関心について教えてください>

3-1-1 企業等との連携に関する興味 ※該当する番号1つに○

n=184

1) 興味がある	33	17.9%
2) 興味がない	63	34.2%
3) わからない	88	47.8%
合計	184	100.0%



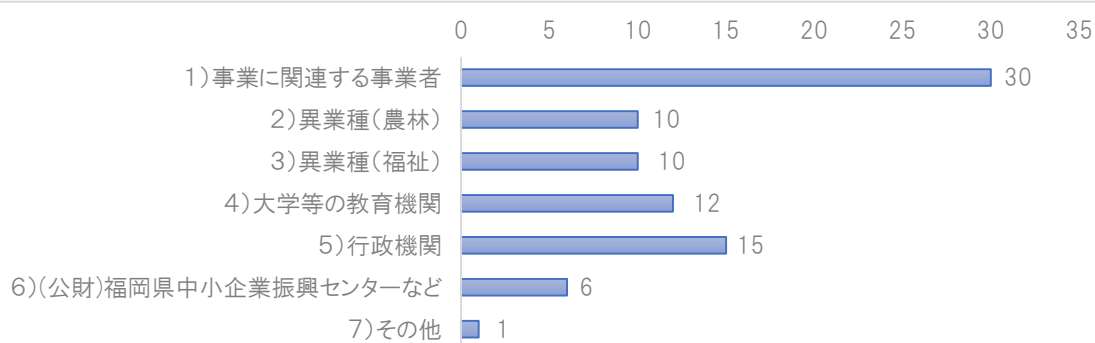
3-1-2 具体的に、どのような連携に興味がありますか

※3-1-1 で1) 興味があると回答された方のみお答えください

★次の相手と ※複数回答

n=33

1) 事業に関連する事業者	30	35.7%
2) 異業種(農林)	10	11.9%
3) 異業種(福祉)	10	11.9%
4) 大学等の教育機関	12	14.3%
5) 行政機関	15	17.9%
6) (公財)福岡県中小企業振興センターなど	6	7.1%
7) その他	1	1.2%
合計	84	100.0%

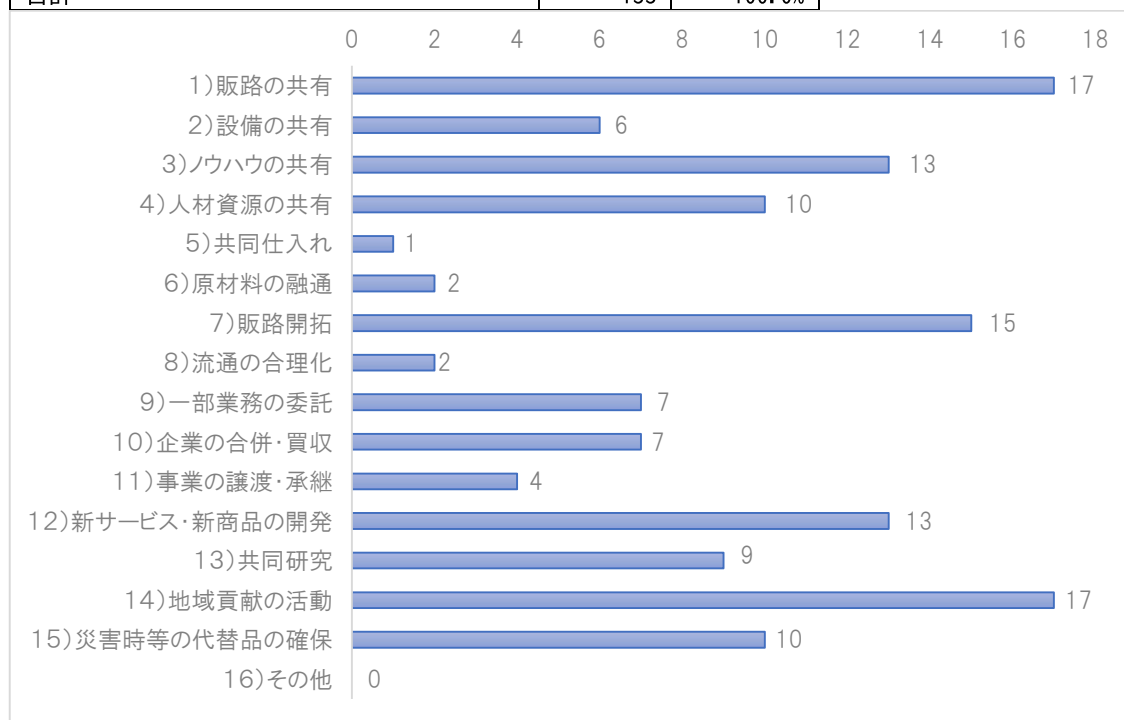


(資料4)

★次の取組をすることに興味がある ※複数回答

n=33

1) 販路の共有	17	12.8%
2) 設備の共有	6	4.5%
3) ノウハウの共有	13	9.8%
4) 人材資源の共有	10	7.5%
5) 共同仕入れ	1	0.8%
6) 原材料の融通	2	1.5%
7) 販路開拓	15	11.3%
8) 流通の合理化	2	1.5%
9) 一部業務の委託	7	5.3%
10) 企業の合併・買収	7	5.3%
11) 事業の譲渡・承継	4	3.0%
12) 新サービス・新商品の開発	13	9.8%
13) 共同研究	9	6.8%
14) 地域貢献の活動	17	12.8%
15) 災害時等の代替品の確保	10	7.5%
16) その他	0	-
合計	133	100.0%



(資料4)

Q4. デジタル化や企業間連携などについて、自由にお考えをお書きください

4 自由記述欄

n=30

※できるだけ原文のまま、記述内容を分類して掲載。

●問題点

人材に関するもの

高齢社員のデジタル化教育が難しい。
デジタル化を推進してきているが、人材がいないためスムーズな導入が出来ていない。推進スピードが遅い。
デジタル化には興味があるが、人材がいないし、分からない。具体的な提案があれば話を聞いてみたい。
デジタル化には興味があるが、人材がいないし、分からない。
電子ツール等の新規導入による負担額が思ったよりあるので、状況を見ながら必要であれば順次やっていく予定。

技術に関するもの

少しずつデジタル化にしているが、独学でしている為、専門家に相談したい。(特にオンラインショッピング)
会計システムや営業システムは導入しているが、それを印刷してファイリングしており、まったくデジタル化はできていない。メールですら印刷してファイリングしている状態。
最低限のデジタル化は必要だと思うが、それを管理する等にあたり業務量が増えることも懸念される。

●必要あり

デジタル化推進の議論は、メール、チャット、オンライン会議等で行ってほしい(対面での会議はデジタル化にふさわしくないと思う)
弊社においてのデジタル化の第一歩は、会計システムを金融機関と連携して会計ソフトへの入力を大幅に削減して経理にかかる時間を削減できた。キャッシュレスでの経費の決済も進んだ。
次に、勤怠システムを導入しスタッフのスマホから出退勤を報告できるようにした。就業時間、残業、有給休暇等を元に給与計算は、ソフトが自動計算するため集計管理時間が大幅削減できた。
生産性向上が確実であれば、企業が自発的にデジタルを導入すると思います。
介護保険による施設運営を行っており、看護及び介護業務に関してはデジタル化しにくい業務の一つと考えていますが、介護記録や計画書作成、事務についてはデジタル化しやすい面があるとも考えています。
今後絶対に避けられないデジタル化、1人の為AI等はとても活用させてもらっています(画像編集や生成)、セミナー等があれば出席したいです。
他社はどこも行っているのと同じように導入しただけです。

●必要なし

82才にもなって、後継者もないし又わからないことが多いので必要なしです。
今のところ必要ありません。
業務内容的に必要なと考えています。
テイクアウトの仕事なので必要ない。
整骨院にデジタル化は、必要がない。
今現在は、必要性を感じておりません。
今のところ請求書も紙での対応なので、必要ないのかなぁと思います！デジタル化にメリットはあるかもわからない。マイナンバーも情報もれあるのに...
古い昭和的なみせであってもよいと思っている。
仕事自体がデジタル化に必要なものと思われる。

●デジタル化の導入に前向きな意見

具体的な提案があれば話を聞いてみたい

(資料4)

●その他

あまりお役に立てず申し訳ないです。
温暖化・人口減少・高齢化・材料の上昇加えて電化により収支は悪化しており、このままでは先細りは否めない
社会福祉活動のため該当しない部分が多いですが関連する部分のみ記載。
本社主体（愛知県）の為、詳しいことは不明。
本社の計画によりデジタル化されると思います。
市内の事業者が減らないように、企業の合併・買収・事業の譲渡・承継をしないで活発に行うべき。
各会社によるだろうけど、我が社は事務所は嘉麻だけど働いてもらっている方々は別の所なので...

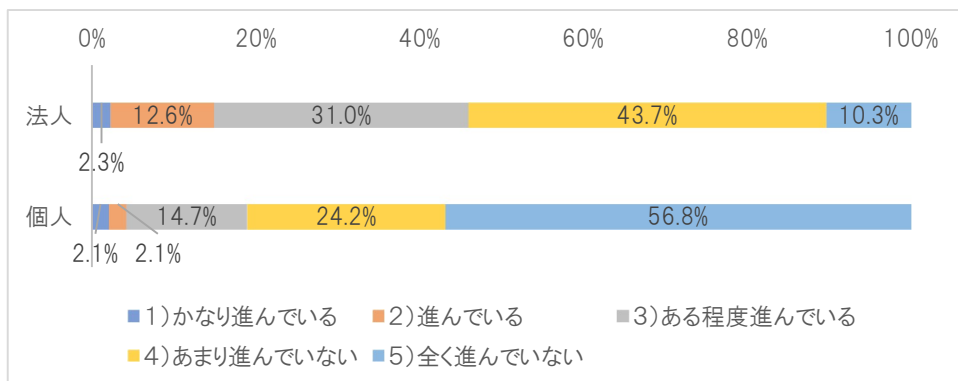
(資料4)

クロス集計

2-4 デジタル化の進捗状況 × 1-1 種別・社名等（個人、法人の別）

n=182

	全体	1)かなり 進んでいる	2)進んで いる	3)ある程 度進んで いる	4)あまり 進んでい ない	5)全く進 んでいな い
法人	87	2.3%	12.6%	31.0%	43.7%	10.3%
個人	95	2.1%	2.1%	14.7%	24.2%	56.8%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%

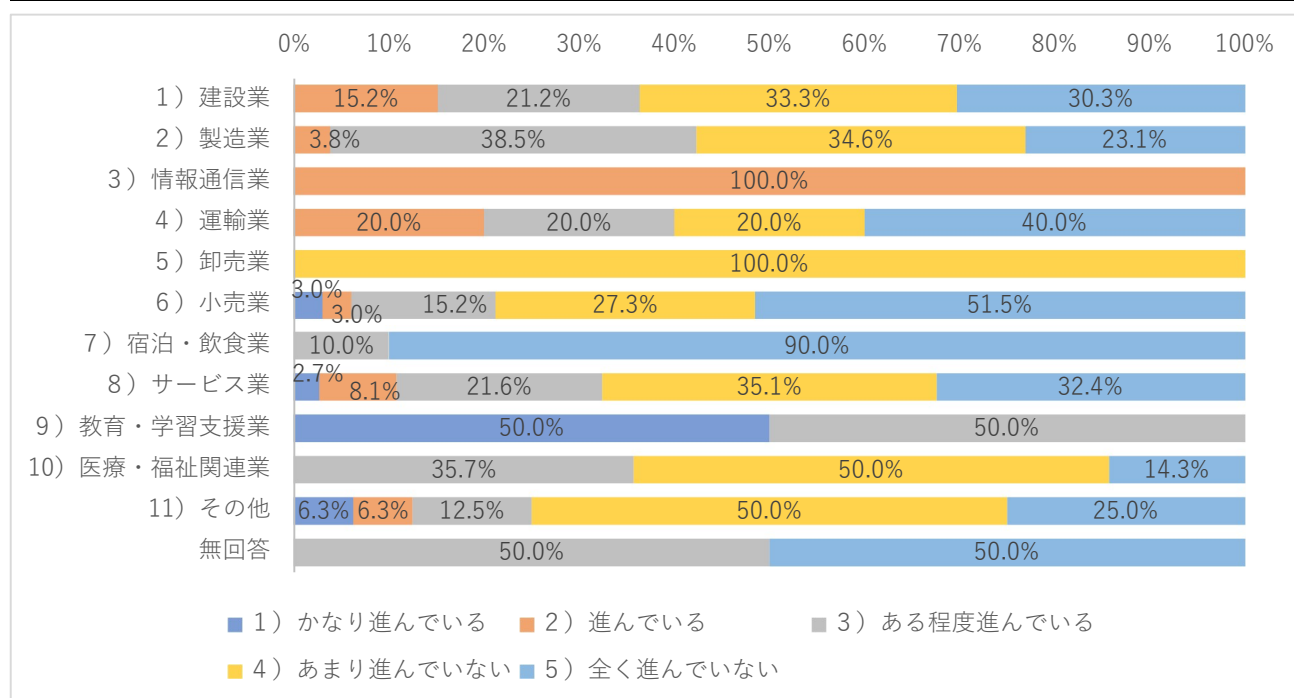


(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況 ×1-2 主な業種（直近1年間において最も売上高が多い業種）

n=182

	全体	1) かなり進んでいる	2) 進んでいる	3) ある程度進んでいる	4) あまり進んでいない	5) 全く進んでいない
1) 建設業	33	-	15.2%	21.2%	33.3%	30.3%
2) 製造業	26	-	3.8%	38.5%	34.6%	23.1%
3) 情報通信業	1	-	100.0%	-	-	-
4) 運輸業	5	-	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%
5) 卸売業	3	-	-	-	100.0%	-
6) 小売業	33	3.0%	3.0%	15.2%	27.3%	51.5%
7) 宿泊・飲食業	10	-	-	10.0%	-	90.0%
8) サービス業	37	2.7%	8.1%	21.6%	35.1%	32.4%
9) 教育・学習支援業	2	50.0%	-	50.0%	-	-
10) 医療・福祉関連業	14	-	-	35.7%	50.0%	14.3%
11) その他	16	6.3%	6.3%	12.5%	50.0%	25.0%
無回答	2	-	-	50.0%	-	50.0%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%

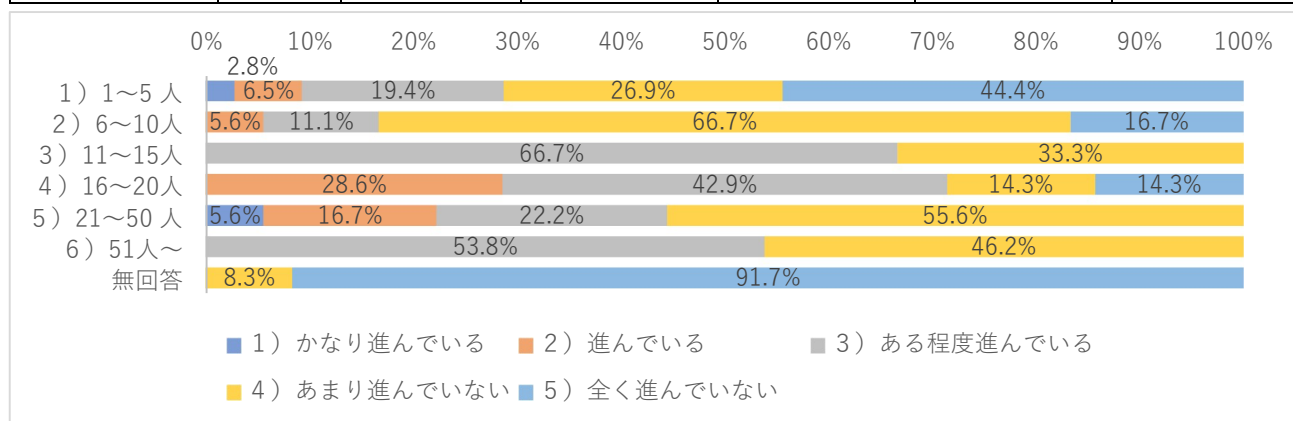


(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況 × 1-3 従業員数（代表者・役員を除く）

n=182

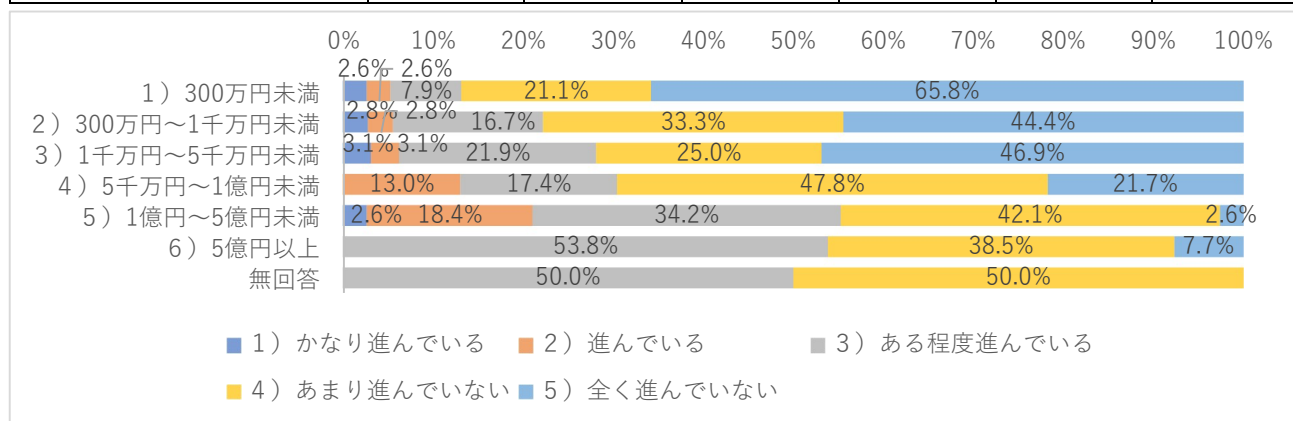
	全体	1) かなり進んでいる	2) 進んでいる	3) ある程度進んでいる	4) あまり進んでいない	5) 全く進んでいない
1) 1～5 人	108	2.8%	6.5%	19.4%	26.9%	44.4%
2) 6～10 人	18	-	5.6%	11.1%	66.7%	16.7%
3) 11～15 人	6	-	-	66.7%	33.3%	-
4) 16～20 人	7	-	28.6%	42.9%	14.3%	14.3%
5) 21～50 人	18	5.6%	16.7%	22.2%	55.6%	-
6) 51 人～	13	-	-	53.8%	46.2%	-
無回答	12	-	-	-	8.3%	91.7%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%



2-4 デジタル化の進捗状況 × 1-4 直近1年間における売上高

n=182

	全体	1) かなり進んでいる	2) 進んでいる	3) ある程度進んでいる	4) あまり進んでいない	5) 全く進んでいない
1) 300 万円未満	38	2.6%	2.6%	7.9%	21.1%	65.8%
2) 300 万円～1 千万円未満	36	2.8%	2.8%	16.7%	33.3%	44.4%
3) 1 千万円～5 千万円未満	32	3.1%	3.1%	21.9%	25.0%	46.9%
4) 5 千万円～1 億円未満	23	-	13.0%	17.4%	47.8%	21.7%
5) 1 億円～5 億円未満	38	2.6%	18.4%	34.2%	42.1%	2.6%
6) 5 億円以上	13	-	-	53.8%	38.5%	7.7%
無回答	2	-	-	50.0%	50.0%	-
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%

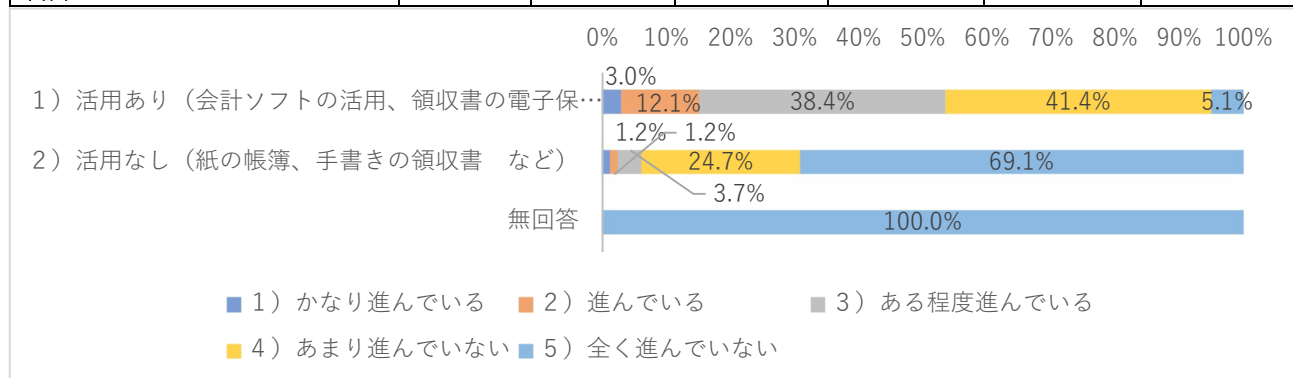


(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況 × 1-5 会計処理方法（デジタルの活用状況）

n=182

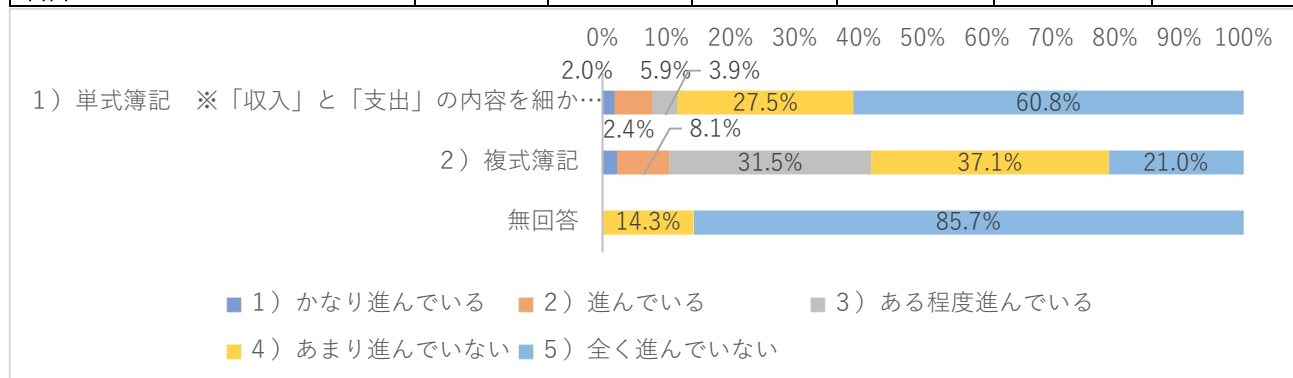
	全体	1) かなり 進んでいる	2) 進んで いる	3) ある程 度進んでい る	4) あまり 進んでいな い	5) 全く進ん でいない
1) 活用あり（会計ソフトの活用、領収書の電子保存、電子申告 など）	99	3.0%	12.1%	38.4%	41.4%	5.1%
2) 活用なし（紙の帳簿、手書きの領収書 など）	81	1.2%	1.2%	3.7%	24.7%	69.1%
無回答	2	-	-	-	-	100.0%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%



2-4 デジタル化の進捗状況 × 1-6 会計処理方法（記帳方法）

n=182

	全体	1) かなり 進んでいる	2) 進んで いる	3) ある程 度進んでい る	4) あまり 進んでいな い	5) 全く進ん でいない
1) 単式簿記 ※「収入」と「支出」の内容を細かに区別しない簡易な帳簿付け	51	2.0%	5.9%	3.9%	27.5%	60.8%
2) 複式簿記	124	2.4%	8.1%	31.5%	37.1%	21.0%
無回答	7	-	-	-	14.3%	85.7%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%

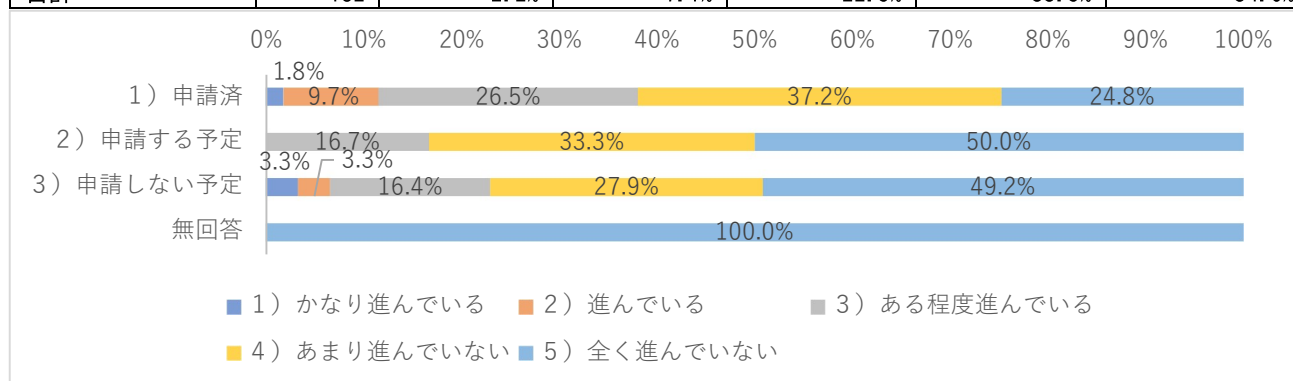


(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況 × 1-7 インボイス制度の申請状況

n=182

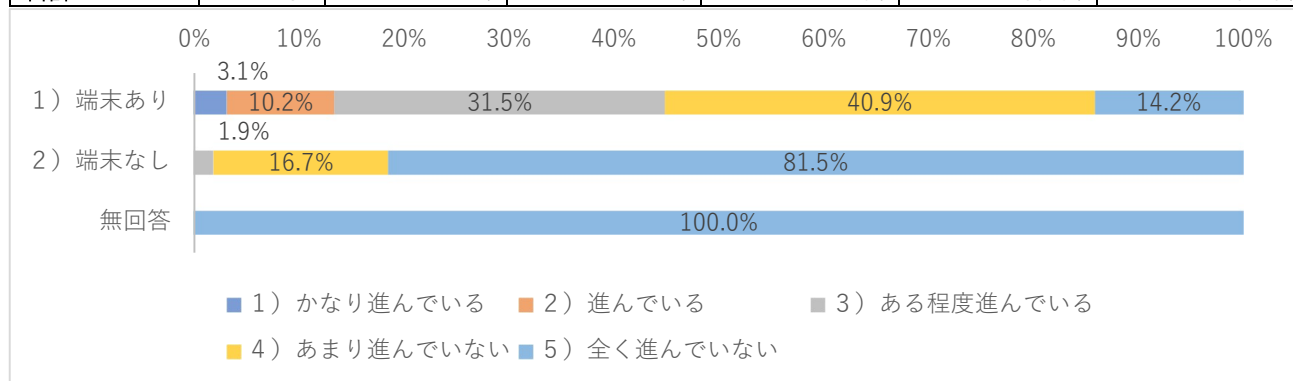
	全体	1) かなり進んでいる	2) 進んでいる	3) ある程度進んでいる	4) あまり進んでいない	5) 全く進んでいない
1) 申請済	113	1.8%	9.7%	26.5%	37.2%	24.8%
2) 申請する予定	6	-	-	16.7%	33.3%	50.0%
3) 申請しない予定	61	3.3%	3.3%	16.4%	27.9%	49.2%
無回答	2	-	-	-	-	100.0%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%



2-4 デジタル化の進捗状況 × 2-1-1 業務に使用するデジタル端末の有無

n=182

	全体	1) かなり進んでいる	2) 進んでいる	3) ある程度進んでいる	4) あまり進んでいない	5) 全く進んでいない
1) 端末あり	127	3.1%	10.2%	31.5%	40.9%	14.2%
2) 端末なし	54	-	-	1.9%	16.7%	81.5%
無回答	1	-	-	-	-	100.0%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%



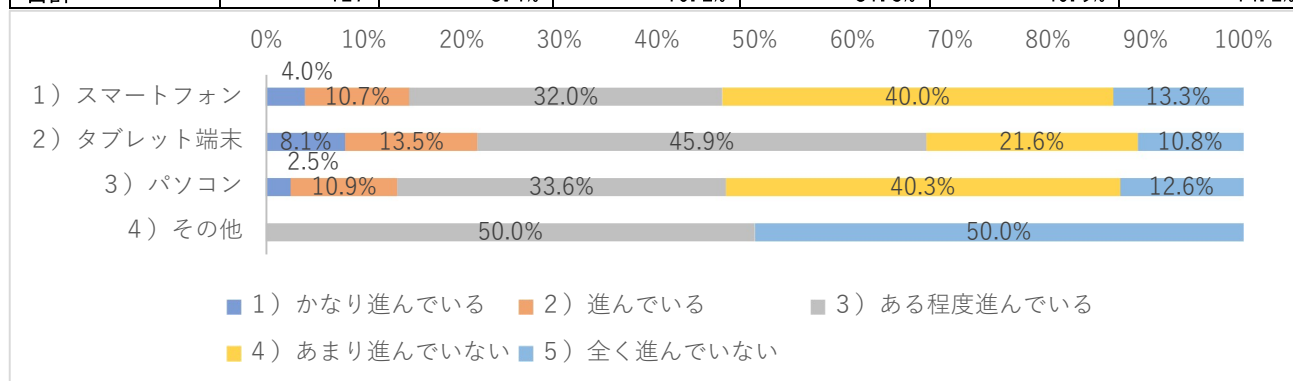
(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況 × 2-1-2 使用する端末の種類

※複数回答

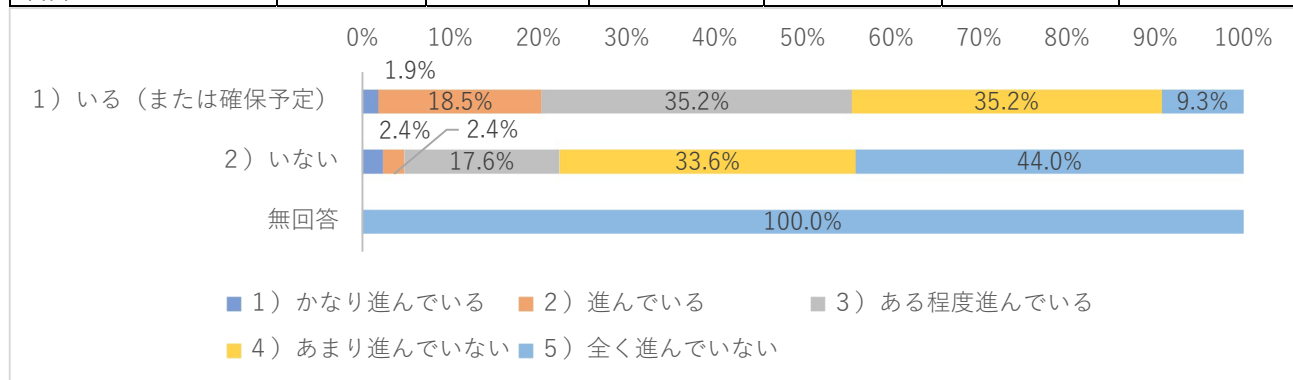
n=127

	全体	1) かなり進んでいる	2) 進んでいる	3) ある程度進んでいる	4) あまり進んでいない	5) 全く進んでいない
1) スマートフォン	75	4.0%	10.7%	32.0%	40.0%	13.3%
2) タブレット端末	37	8.1%	13.5%	45.9%	21.6%	10.8%
3) パソコン	119	2.5%	10.9%	33.6%	40.3%	12.6%
4) その他	2	-	-	50.0%	-	50.0%
合計	127	3.1%	10.2%	31.5%	40.9%	14.2%



2-4 デジタル化の進捗状況 × 2-2-1 デジタル推進のための人員の確保状況

	全体	1) かなり進んでいる	2) 進んでいる	3) ある程度進んでいる	4) あまり進んでいない	5) 全く進んでいない
1) いる (または確保予定)	54	1.9%	18.5%	35.2%	35.2%	9.3%
2) いない	125	2.4%	2.4%	17.6%	33.6%	44.0%
無回答	3	-	-	-	-	100.0%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%



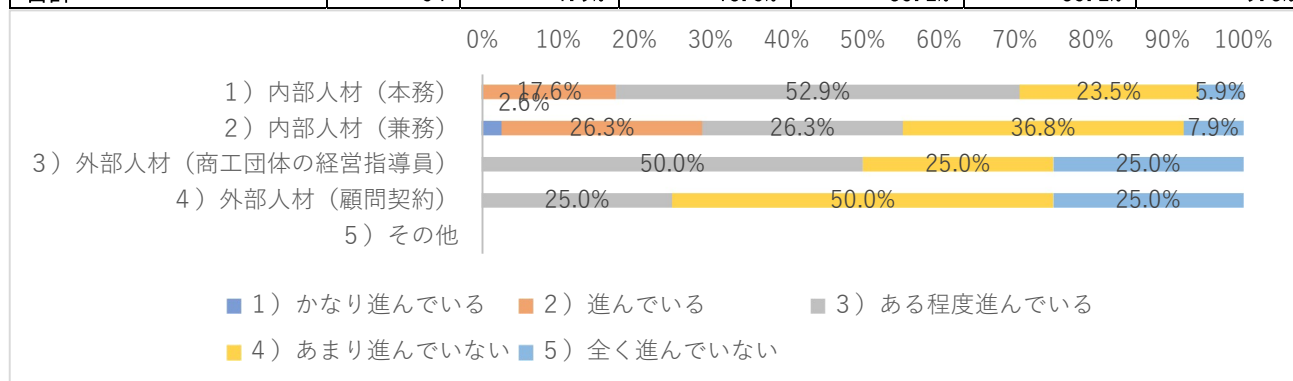
(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況 × 2-2-2 確保しているデジタル人材

※複数回答

n=54

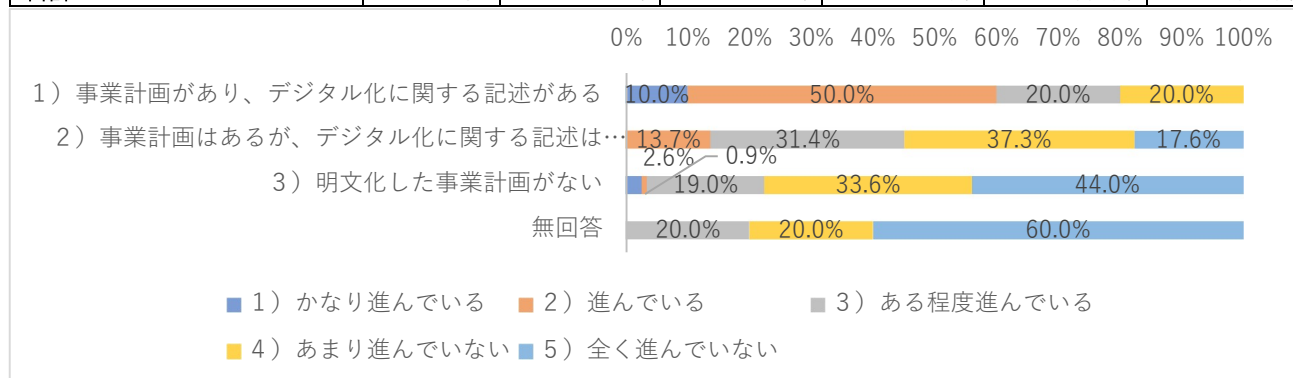
	全体	1) かなり 進んでいる	2) 進んでい る	3) ある程度 進んでいる	4) あまり進 んでいない	5) 全く進ん でいない
1) 内部人材 (本務)	17	-	17.6%	52.9%	23.5%	5.9%
2) 内部人材 (兼務)	38	2.6%	26.3%	26.3%	36.8%	7.9%
3) 外部人材 (商工団体の 経営指導員)	4	-	-	50.0%	25.0%	25.0%
4) 外部人材 (顧問契約)	4	-	-	25.0%	50.0%	25.0%
5) その他	0	-	-	-	-	-
合計	54	1.9%	18.5%	35.2%	35.2%	9.3%



2-4 デジタル化の進捗状況 × 2-3 事業計画への位置づけ

n=182

	全体	1) かなり 進んでいる	2) 進んでい る	3) ある程度 進んでいる	4) あまり進 んでいない	5) 全く進ん でいない
1) 事業計画があり、デジタル 化に関する記述がある	10	10.0%	50.0%	20.0%	20.0%	-
2) 事業計画はあるが、デジタ ル化に関する記述はない	51	-	13.7%	31.4%	37.3%	17.6%
3) 明文化した事業計画がない	116	2.6%	0.9%	19.0%	33.6%	44.0%
無回答	5	-	-	20.0%	20.0%	60.0%
合計	182	2.2%	7.1%	22.5%	33.5%	34.6%



(資料4)

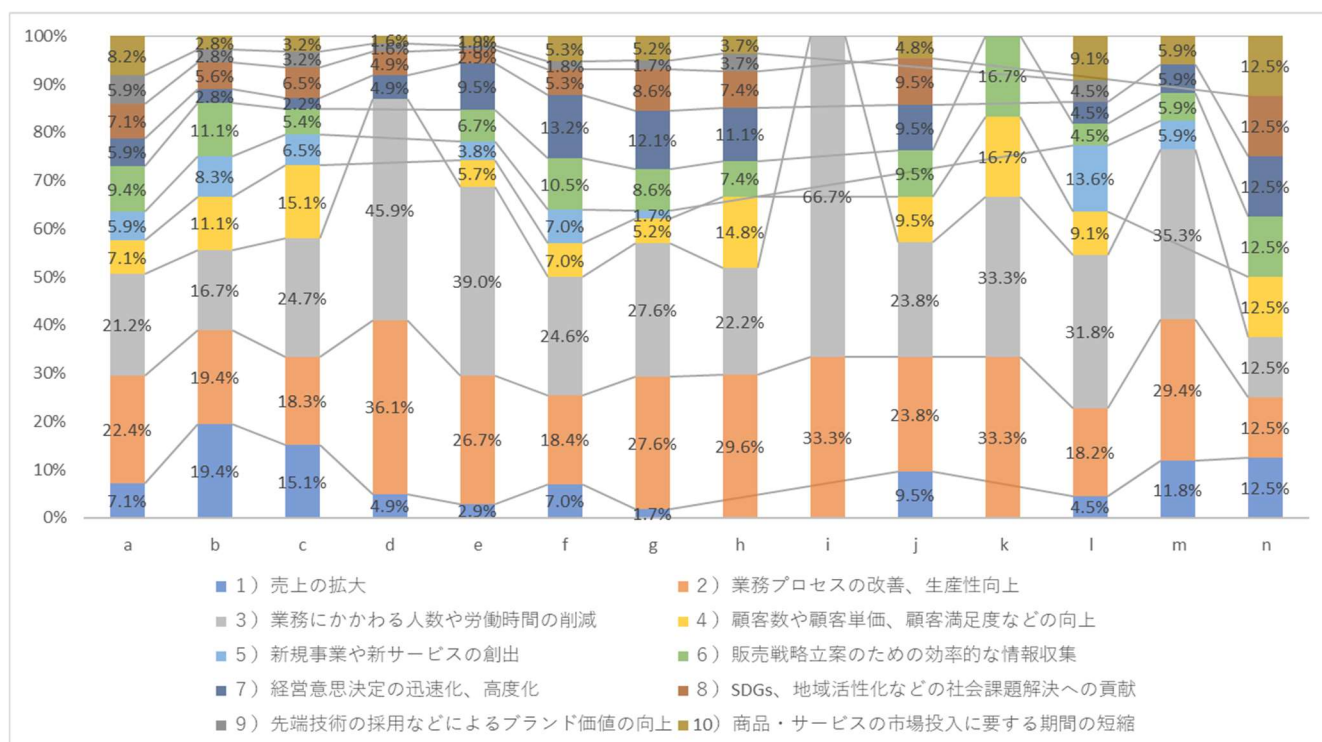
2-5-1 個別の取組状況と目標 × 2-5-2 デジタル化の導入により得られた効果(「効果がある」)

- 1) 売上の拡大 2) 業務プロセスの改善、生産性向上 3) 業務にかかわる人数や労働時間の削減
4) 顧客数や顧客単価、顧客満足度などの向上 5) 新規事業や新サービスの創出
6) 販売戦略立案のための効率的な情報収集 7) 経営意思決定の迅速化、高度化
8) SDGs、地域活性化などの社会課題解決への貢献 9) 先端技術の採用などによるブランド価値の向上
10) 商品・サービスの市場投入に要する期間の短縮

※計は回答数、1)～10)は各選択肢における割合(%)を表しています。

※複数回答

①効果がある	計	1)	2)	3)	4)	5)	6)	7)	8)	9)	10)
a 文書の電子化・電子決裁 n=47	85	7.1	22.4	21.2	7.1	5.9	9.4	5.9	7.1	5.9	8.2
b ECサイト(電子商取引、ネット通販) n=17	36	19.4	19.4	16.7	11.1	8.3	11.1	2.8	5.6	2.8	2.8
c 電子決済(ネット決済、キャッシュレス決済含む) n=56	93	15.1	18.3	24.7	15.1	6.5	5.4	2.2	6.5	3.2	3.2
d 勤怠管理・給与計算システム n=44	61	4.9	36.1	45.9	-	-	-	4.9	4.9	1.6	1.6
e 会計システム n=78	105	2.9	26.7	39.0	5.7	3.8	6.7	9.5	2.9	1.0	1.9
f 会議システム(Zoom など) n=51	114	7.0	18.4	24.6	7.0	7.0	10.5	13.2	5.3	1.8	5.3
g グループウェア・チャットツール n=21	58	1.7	27.6	27.6	5.2	1.7	8.6	12.1	8.6	1.7	5.2
h SFA(営業支援システム)、CRM(顧客管理システム) n=13	27	-	29.6	22.2	14.8	-	7.4	11.1	7.4	3.7	3.7
i ERP(統合基幹業務システム)、RPA(業務プロセス自動化ツール) n=3	3	-	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	-
j 工程管理システムの導入 n=8	21	9.5	23.8	23.8	9.5	-	9.5	9.5	9.5	-	4.8
k BIツール・ビッグデータの導入 n=4	6	-	33.3	33.3	16.7	-	16.7	-	-	-	-
l AI活用(需要予測、製品開発など) n=8	22	4.5	18.2	31.8	9.1	13.6	4.5	4.5	-	4.5	9.1
m リモートワークの導入 n=12	17	11.8	29.4	35.3	-	5.9	5.9	5.9	-	-	5.9
n その他 n=1	8	12.5	12.5	12.5	12.5	-	12.5	12.5	12.5	-	12.5



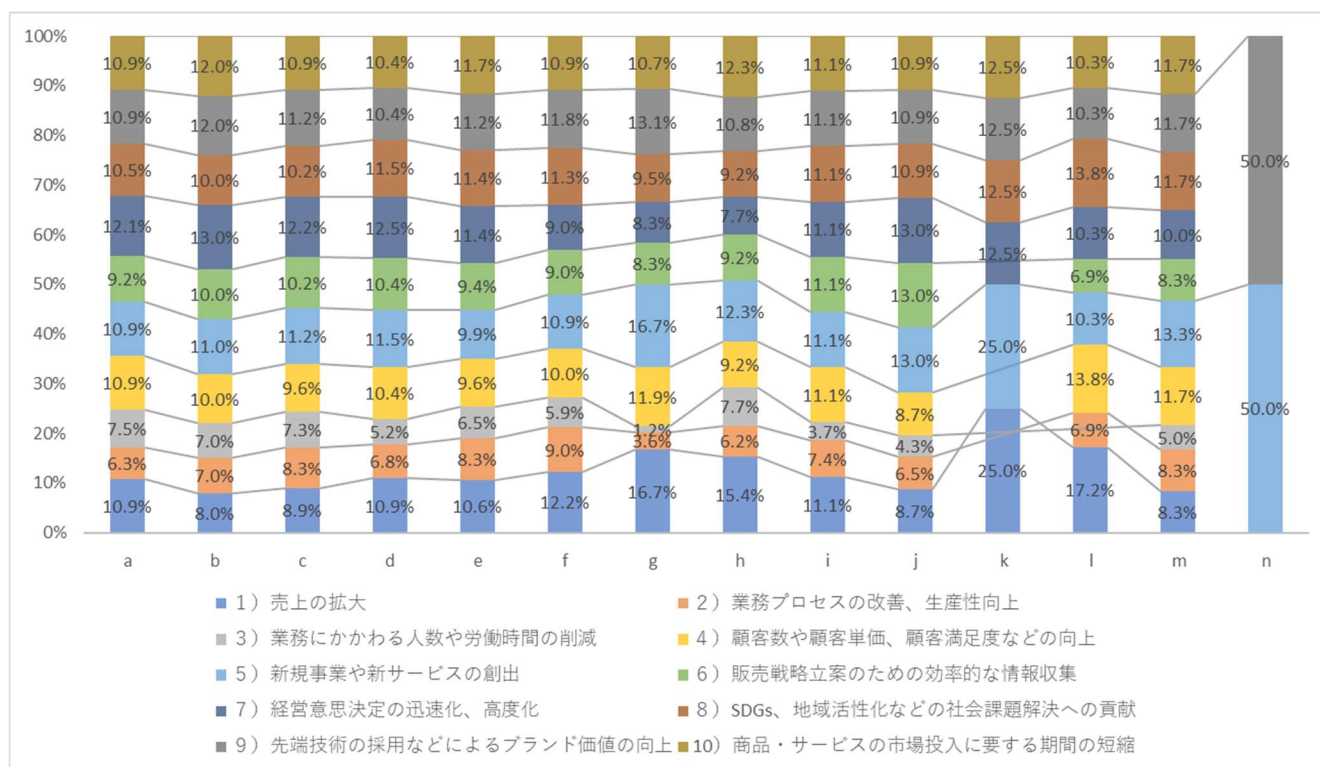
(資料4)

2-5-1 個別の取組状況と目標 × 2-5-2* デジタル化の導入により得られた効果(「どちらともいえない」)

※計は回答数、1)～10)は各選択肢における割合(%)を表しています。

※複数回答

②どちらともいえない	計	1)	2)	3)	4)	5)	6)	7)	8)	9)	10)
a 文書の電子化・電子決裁 n=47	239	10.9	6.3	7.5	10.9	10.9	9.2	12.1	10.5	10.9	10.9
b ECサイト(電子商取引、ネット通販) n=17	100	8.0	7.0	7.0	10.0	11.0	10.0	13.0	10.0	12.0	12.0
c 電子決済(ネット決済、キャッシュレス決済含む) n=56	303	8.9	8.3	7.3	9.6	11.2	10.2	12.2	10.2	11.2	10.9
d 勤怠管理・給与計算システム n=44	192	10.9	6.8	5.2	10.4	11.5	10.4	12.5	11.5	10.4	10.4
e 会計システム n=78	385	10.6	8.3	6.5	9.6	9.9	9.4	11.4	11.4	11.2	11.7
f 会議システム(Zoom など) n=51	221	12.2	9.0	5.9	10.0	10.9	9.0	9.0	11.3	11.8	10.9
g グループウェア・チャットツール n=21	84	16.7	3.6	1.2	11.9	16.7	8.3	8.3	9.5	13.1	10.7
h SFA(営業支援システム)、CRM(顧客管理システム) n=13	65	15.4	6.2	7.7	9.2	12.3	9.2	7.7	9.2	10.8	12.3
i ERP(統合基幹業務システム)、RPA(業務プロセス自動化ツール) n=3	27	11.1	7.4	3.7	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1
j 工程管理システムの導入 n=8	46	8.7	6.5	4.3	8.7	13.0	13.0	13.0	10.9	10.9	10.9
k BIツール・ビッグデータの導入 n=4	8	25.0	-	-	-	25.0	-	12.5	12.5	12.5	12.5
l AI活用(需要予測、製品開発など) n=8	29	17.2	6.9	-	13.8	10.3	6.9	10.3	13.8	10.3	10.3
m リモートワークの導入 n=12	60	8.3	8.3	5.0	11.7	13.3	8.3	10.0	11.7	11.7	11.7
n その他 n=1	2	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	0.0



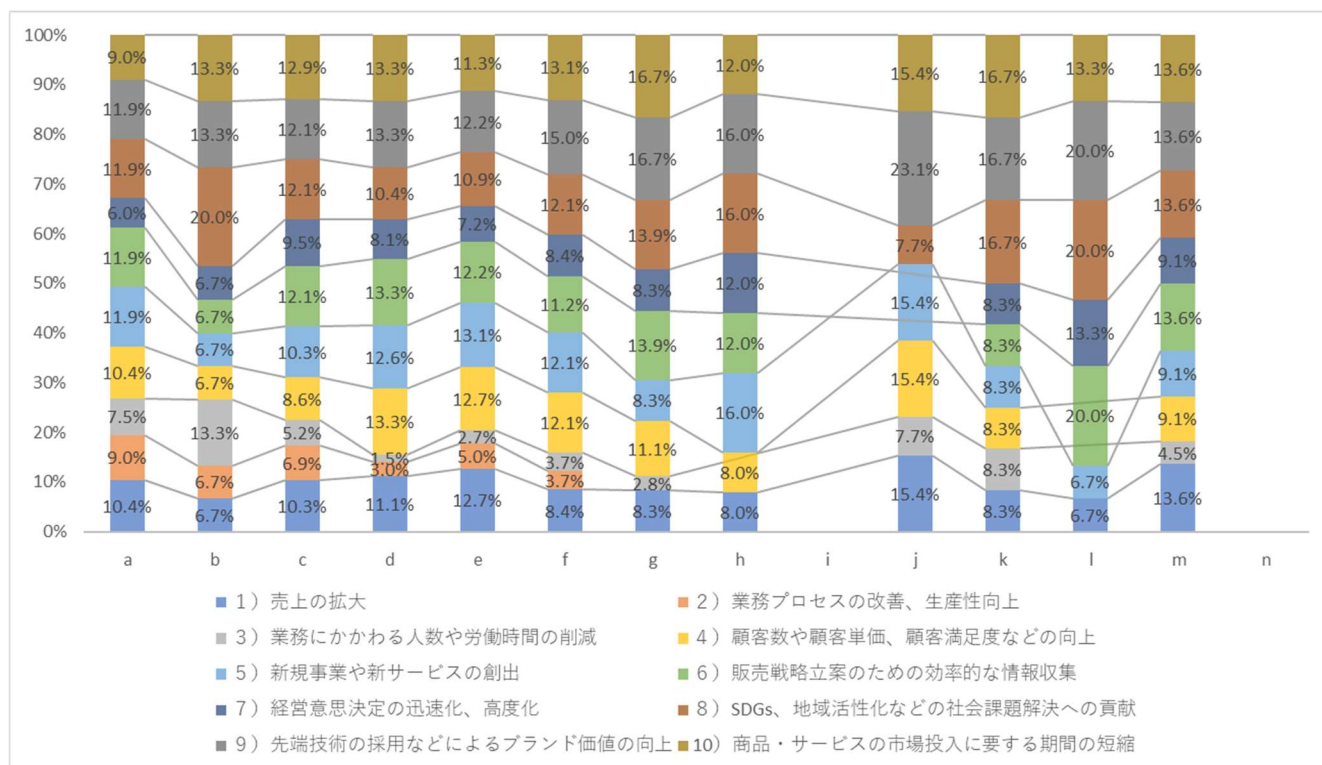
(資料4)

2-5-1 個別の取組状況と目標 × 2-5-2** デジタル化の導入により得られた効果（「効果がない」）

※計は回答数、1)～10)は各選択肢における割合(%)を表しています。

※複数回答

③効果がない	計	1)	2)	3)	4)	5)	6)	7)	8)	9)	10)
a 文書の電子化・電子決裁 n=47	67	10.4	9.0	7.5	10.4	11.9	11.9	6.0	11.9	11.9	9.0
b EC サイト（電子商取引、ネット通販）n=17	15	6.7	6.7	13.3	6.7	6.7	6.7	6.7	20.0	13.3	13.3
c 電子決済（ネット決済、キャッシュレス決済含む）n=56	116	10.3	6.9	5.2	8.6	10.3	12.1	9.5	12.1	12.1	12.9
d 勤怠管理・給与計算システム n=44	135	11.1	3.0	1.5	13.3	12.6	13.3	8.1	10.4	13.3	13.3
e 会計システム n=78	221	12.7	5.0	2.7	12.7	13.1	12.2	7.2	10.9	12.2	11.3
f 会議システム（Zoom など）n=51	107	8.4	3.7	3.7	12.1	12.1	11.2	8.4	12.1	15.0	13.1
g グループウェア・チャットツール n=21	36	8.3	－	2.8	11.1	8.3	13.9	8.3	13.9	16.7	16.7
h SFA（営業支援システム）、CRM（顧客管理システム）n=13	25	8.0	－	－	8.0	16.0	12.0	12.0	16.0	16.0	12.0
i ERP（統合基幹業務システム）、RPA（業務プロセス自動化ツール）n=3	0										
j 工程管理システムの導入 n=8	13	15.4	－	7.7	15.4	15.4	－	－	7.7	23.1	15.4
k BI ツール・ビッグデータの導入 n=4	12	8.3	－	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	16.7	16.7	16.7
l AI 活用（需要予測、製品開発など）n=8	15	6.7	－	－	－	6.7	20.0	13.3	20.0	20.0	13.3
m リモートワークの導入 n=12	22	13.6	－	4.5	9.1	9.1	13.6	9.1	13.6	13.6	13.6
n その他 n=1	0										

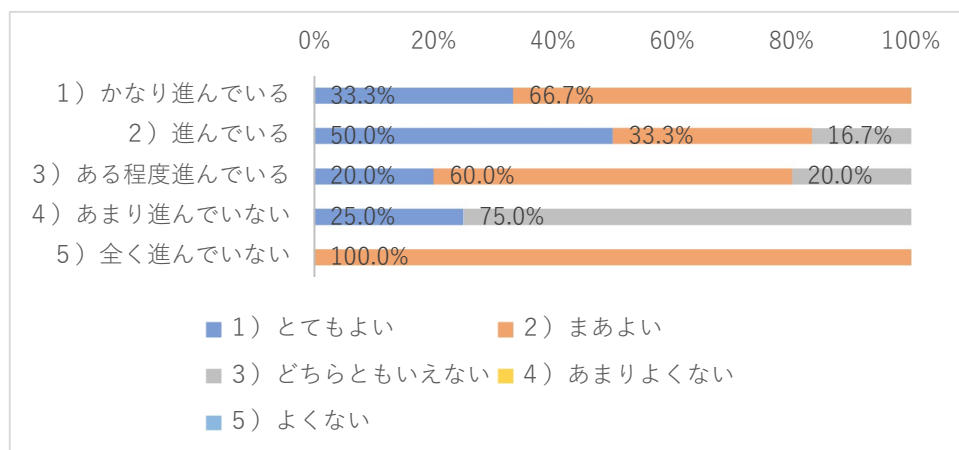


(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況×2-5-2*** (新規事業や新サービスの創出に効果がある)の回答のみ抽出)

n=19

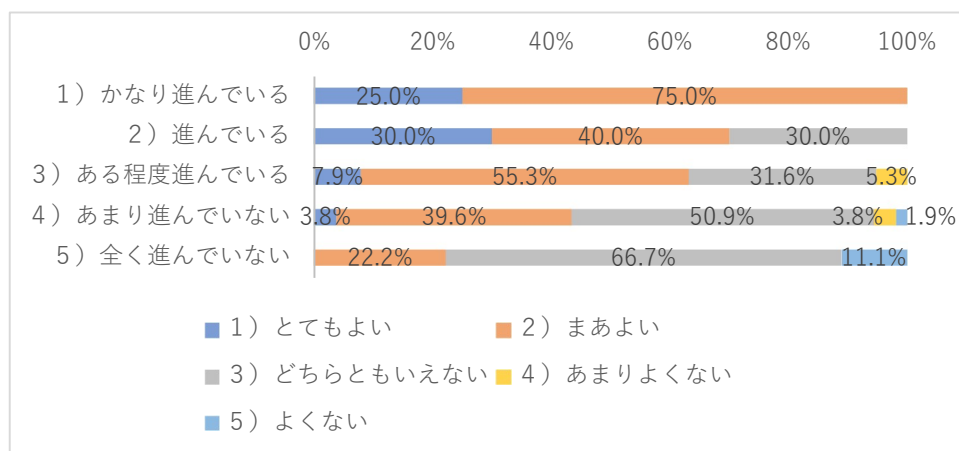
	計	1) とてもよい	2) まあよい	3) どちらともいえない	4) あまりよくない	5) よくない
1) かなり進んでいる	3	33.3%	66.7%			
2) 進んでいる	6	50.0%	33.3%	16.7%		
3) ある程度進んでいる	5	20.0%	60.0%	20.0%		
4) あまり進んでいない	4	25.0%		75.0%		
5) 全く進んでいない	1		100.0%			



2-4 デジタル化の進捗状況 × 2-5-3 デジタル化の導入により得られた効果への総合的な評価

n=114

	計	1) とてもよい	2) まあよい	3) どちらともいえない	4) あまりよくない	5) よくない
1) かなり進んでいる	4	25.0%	75.0%	-	-	-
2) 進んでいる	10	30.0%	40.0%	30.0%	-	-
3) ある程度進んでいる	38	7.9%	55.3%	31.6%	5.3%	-
4) あまり進んでいない	53	3.8%	39.6%	50.9%	3.8%	1.9%
5) 全く進んでいない	9	-	22.2%	66.7%	-	11.1%



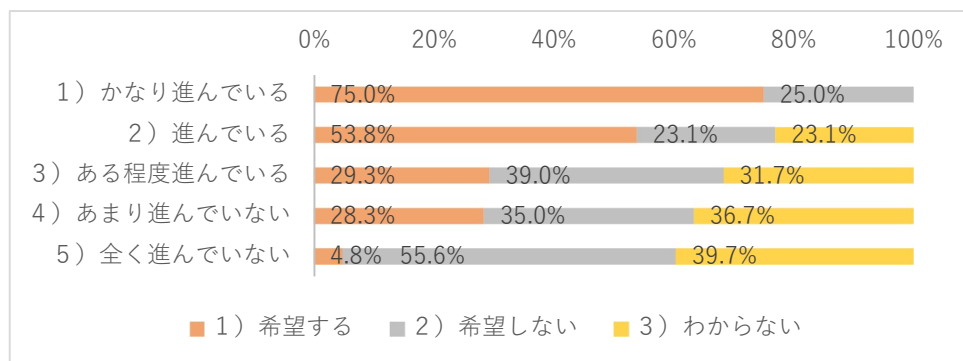
(資料4)

2-4 デジタル化の進捗状況

× 2-6 デジタル化に関する情報提供（研修、事業など。）があれば、受取りをご希望しますか

n=19

	計	1) 希望する	2) 希望しない	3) わからない
1) かなり進んでいる	4	75.0%	25.0%	
2) 進んでいる	13	53.8%	23.1%	23.1%
3) ある程度進んでいる	41	29.3%	39.0%	31.7%
4) あまり進んでいない	60	28.3%	35.0%	36.7%
5) 全く進んでいない	63	4.8%	55.6%	39.7%



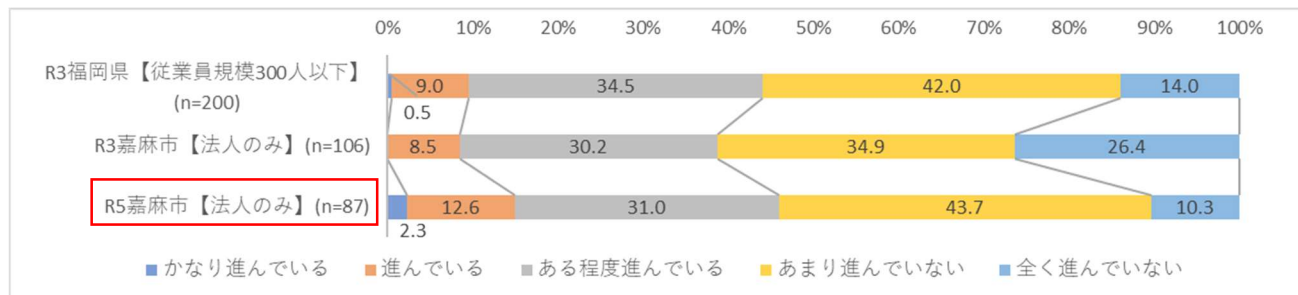
(資料4)

先行調査等との比較

1-1 種別・社名等（個人、法人の別）

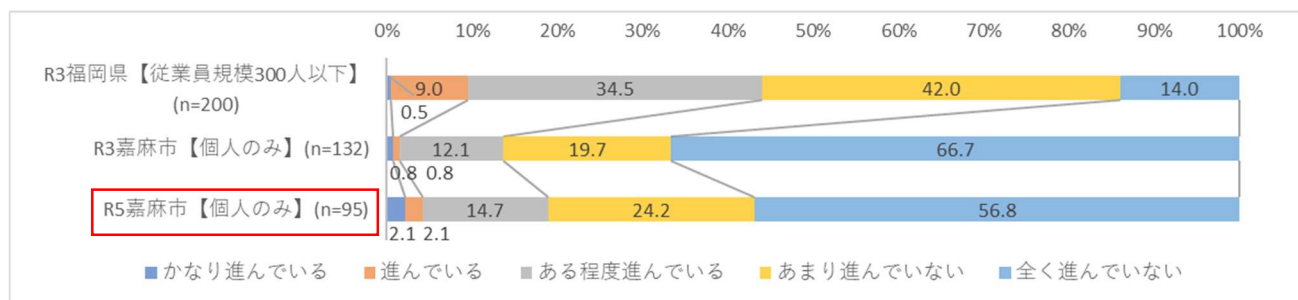
×2-4 デジタル化の進捗状況

※法人のみ抽出



参考資料：第2次嘉麻市中小企業振興基本計画 P17

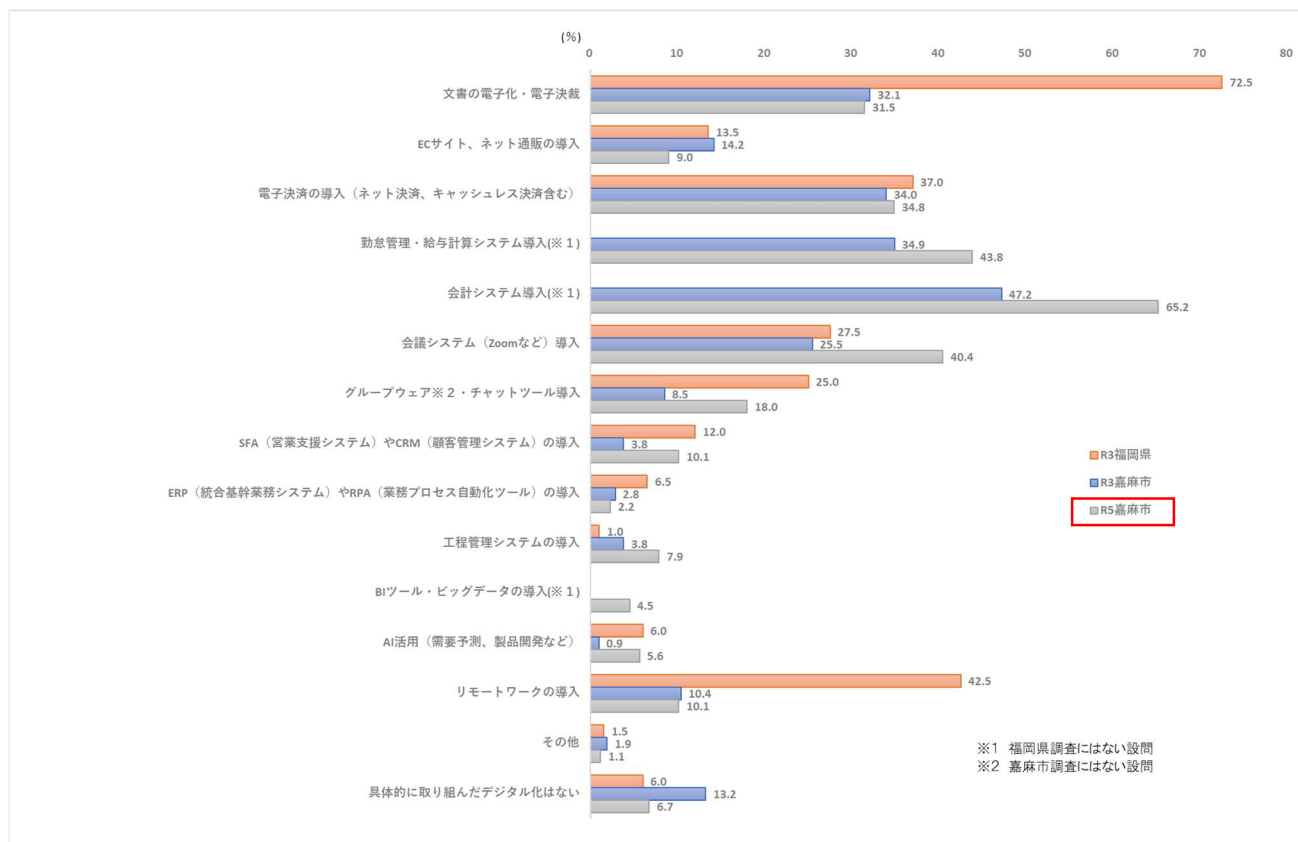
※個人のみ抽出



(資料4)

1-1 種別・社名等（個人、法人の別） ※法人のみ抽出

×2-5-1 個別の取組状況と目標 ※導入済のみ抽出



参考資料：第2次嘉麻市中小企業振興基本計画 P18